

団体長会・理事会合同会議



令和6年5月9日(木)
全日本私立幼稚園連合会

全日私幼連 団体長会・理事会合同会議 次第

■日時：令和6年5月9日（木）

13時～16時

■会場：アルカディア市ヶ谷「3階・富士（西）」

1. 開会 全日私幼連副会長 尾上 正史

2. あいさつ 全日私幼連会長 田中 雅道

3. 議題ならびに配布資料の確認

4. 定足数の確認

5. 議長の選出

6. 議事録署名人の選任

7. 審議案件

- (1) 令和5年度事業報告の件
- (2) 令和5年度収支決算及び会務監査報告の件
- (3) 役員改選の件

8. 報告案件

- (1) 令和6年義援金の件
- (2) 会務運営報告の件
 - ・ 総務委員会
 - ・ 政策委員会
 - ・ 教育研究委員会
 - ・ 経営研究委員会
 - ・ 広報委員会
 - ・ 102条園委員会
 - ・ 認定こども園委員会
 - ・ 政令指定都市特別委員会
 - ・ こどもがまんなか PROJECT

9. (一財) 全日私幼研究機構からの報告

10. その他

11. 閉会

全日私幼連副会長

山西 幸子

令和5年度・事業報告（案）

全日本私立幼稚園連合会

●総務委員会

委員長 福井徹人
副委員長 浅利健自、宮崎史郷
委員 木村雅大、飯塚拓也、篠田佳幸、田中邦昌、金倉吏志、大谷英也
委員会 7回開催

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が2類相当から5類感染症へ移行したことを受け、対面での諸会議の開催を行った。また、委員会においては、基本的にはオンラインを中心に会議を行い、各委員会ともにオンラインと対面の併用を行った。本委員会は、ガバナンス強化特別委員会からの答申を受け、会則、会則施行細則、規程類の変更に関する事。また、団体名称及び法人化ならびに委員会の適正化について継続協議を行っている。

- ①オンライン会議及び対面の諸会議に関する会務運営の協議を行った。
- ②正副会長・正副理事長・専務理事・委員会委員長会を開催し、各委員会委員長より現状の課題及び情報共有を（一財）全日本私立幼稚園幼児教育研究機構と連携し行った。
- ③令和5年度の一般会計予算について、補正を行った。
- ④J K保険の加入促進を図るとともに、私立学校法改正に伴う学校法人役員賠償責任保険の周知を行った。
- ⑤長年、懸案とされてきた加盟園への情報提供のあり方として、直接、加盟園へメールにて情報共有を行う『こどもがまんなかJETmail』の運用を開始した。
- ⑥こどもがまんなかPROJECTの協力募金活動を行った。
- ⑦永年勤続者表彰事業を行った。
- ⑧全日本私立幼稚園PTA連合会の活動内容について連携し対応を行った。

【具体的活動内容】

1. 会議の開催

(1) 定時総会	令和5年	5月24日東京・アルカディア市ヶ谷	(出席者：130人)
(2) 理事会	令和5年	5月12日東京・私学会館	合同 (出席者：60人)
	令和5年	12月15日東京・私学会館	合同 (出席者：55人)
	令和6年	2月19日東京・私学会館	合同 (出席者：58人)
	令和6年	2月28日東京・私学会館	合同 (出席者：55人)
	令和6年	2月28日東京・私学会館	合同 (出席者：55人)
(3) 常任理事会	令和5年	4月28日東京・私学会館	(出席者：33人)
	令和5年	6月16日東京・グランドヒル市ヶ谷	(出席者：27人)
	令和5年	11月27日東京・私学会館	(出席者：27人)
	令和6年	2月19日東京・私学会館	(出席者：29人)
(4) 団体長会	令和5年	10月6日オンライン会議	(出席者：53人)
	令和5年	11月17日オンライン会議	(出席者：53人)
(5) 監査会	令和5年	4月21日東京・私学会館	(出席者：12人)
	令和5年	7月26日東京・全日私幼連事務局	(出席者：4人)
	令和5年	11月16日東京・私学会館	(出席者：11人)
	令和6年	2月20日東京・全日私幼連事務局	(出席者：7人)

2. 関係団体との連絡

- (1) 内閣府：男女共同参画推進連携会議：議員・田中雅道
- (2) 文部科学省：今後の幼児教育の教育課程、指導、評価等の在り方に関する有識者検討会：委員・尾上正史
学校法人会計基準の在り方に関する検討会：委員・内野光裕
私学共済制度の在り方等に関する調査研究協力者会議：委員・松岡明範
- (3) こども家庭庁：子ども・子育て支援等分科会：委員・尾上正史
こども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた試行的事業実施の在り方に関する検討会：委員・内野光裕
子ども・子育て支援制度における継続的な見える化有識者会議：委員・角谷正雄
保育人材確保懇談会：委員・角谷正雄
- (4) 国土交通省：車両安全対策検討会幼児専用車ワーキンググループ：オブザーバー・内野光裕
- (5) 日本私立学校振興・共済事業団：共済運営委員会：委員・角谷正雄
共済年金制度研究委員会：委員・角谷正雄
- (6) 私学研修福祉会：理事・内野光裕、評議員・尾上正史
- (7) 全私学連合代表者会議：委員・田中雅道、尾上正史、内野光裕、松岡明範
- (8) 全国私立学校審議会連合会：副会長・内野光裕
- (9) 日本ユニセフ協会：顧問・田中雅道
- (10) OME P日本委員会：理事・田中雅道
- (11) 日本防火・防災協会：評議員・尾上正史
- (12) 日本スポーツ振興センター学校安全推進会議：委員・角谷正雄

3. 役職員出張

各地区の研修会や地区会・都道府県団体に役職員が出張した。

4. 表彰事業

永年勤続表彰

50年以上 24人。40年以上 87人。30年以上 233人。20年以上 556人。合計900人。

5. 保険・福利厚生に関する事項

全日私幼連保険制度の理解を深め、その充実と加入促進を図り実績をあげた。

6. 推薦、協力、後援

○推薦／①令和5年度版・たのしいなつ（チャイルド本社）②映画「それいけ！アンパンマン ばいきんまんとかほんのルルン」（フレーベル館）

○後援／①第56回・第57回手紙作文コンクール（日本郵便株式会社）②連続セミナー[実例から知る、「発達の違い」が気になる子どもの教え方]第32回 第33回 第34回（特定非営利活動法人Education in Ourselves教育を軸に子どもの成長を考えるフォーラム）③第17回ビルメンテナンスこども絵画コンクール（公益社団法人全国ビルメンテナンス協会）④令和5年度・6年度 就職説明会（一般社団法人全千葉県私立幼稚園連合会）⑤第56回全国子ども会育成中央会議・研究大会（公益社団法人全国子ども会連合会）⑥第21回全日本年賀状大賞コンクール（日本郵便株式会社）⑦第44回全国歯科保健大会（厚生労働省）⑧第17回長崎県私学振興大会（長崎県私立中学高等学校協会）⑨子育てフォーラム・イン・とくしま・36（徳島県私立幼稚園・認定こども園協会／徳島県私立幼稚園・認定こども園PTA連合会）⑩うんちweak2023フォーラム排泄から子どものからだを考えよう（特定非営利活動法人日本トイレ研究所）⑪女性の健康週間（公益社団法人日本産科婦人科学会）⑫第72回全国幼児教育研究大会（愛知大会）（公益社団法人全国幼児教育研究協会）⑬ダンス指導研修会（一般社団法人ダンス教育振興連盟JDAC）⑭世界自閉症啓発デー2024・シンポジウム（一般社団法人日本自閉症協会）⑮令和6年度こども環境管理士資格試験（公益財団法人日本生態系協会）

●政策委員会

委員長 水谷豊三

副委員長 金子礎泰、野村良司

委員 前田元照、原田久雄、寺田 毅、鈴木教義、池田 清、吉田宏道、北川定行
熊原得也、境 信博

委員会 6回開催

【具体的活動内容】

1. 令和5年度政府予算については、私立高等学校等経常費助成費補助（幼稚園分）が1人当たり単価25,144円（224円増）
令和5年度 都道府県平均 204,504円 国基準単価 197,020円（国基準以下は3県のみ）、となった。
子ども・子育て支援新制度は平成27年4月よりスタートし、私立幼稚園からの移行が徐々に進み、令和5年4月1日現在の移行状況は、62.6%（4,797園）となっている。
令和6年度末までの移行予測は68.6%（5,257園）となっている。
2. 令和5年7月3日（月）、アルカディア市ヶ谷において第14回都道府県政策担当者会議を開催した。
①行政報告
②情報交換
③Kin1 バトル 田中雅道氏・安達譲氏
3. 都道府県別私学助成園の教員給与調査実施及び令和5年10月報告
調査期間 令和5年9月1日～令和5年9月13日
全日本私立幼稚園連合会加盟私学助成園 2886園
回答園数（有効回答園数） 620園（600園）
教員10人以上園数 386園
月額平均賃金（全国）317,553円（令和4年6月給与・令和4年度賞与等）平均年齢33.2歳 勤続6.9年
4. 令和5年度都道府県別私学助成金調査実施及び報告
経常費補助金・特別補助・教育支援体制整備補助・施設整備補助・都道府県単費補助（私学共済・退職金財団・物価高騰対策・独自補助等）について調査し各都道府県団体に報告した。
5. 令和5年10月23日、24日、山形県・山形市で開催された、設置者・園長全国研修大会の研究講座2・振興を担当した。
当日の内容として、【私学法改正や、国の諸会議で議論されていることを紐解く】
第一部「私立学校法の一部改正と解説」知事所管の学校法人の寄付行為変更について要点を解説
講師 文部科学省高等教育局私学部私学行政課課長 神山弘氏
第二部「今、行政サイド・諸会議で議論されていること」
講師 文部科学省初等中等教育局幼児教育課課長 藤岡謙一氏
パネリスト 全日本私立幼稚園連合会会長 田中 雅道氏
6. 文部科学省高等教育局私学部私学助成課より依頼／令和6年3月アンケート調査を実施。
未就園児の子育て支援活動に関する実態調査を実施し、データを私学助成課に提供した。
満3歳園児受け入れ状況
全国1,516回答園の内1,240園（82.8%）が満3歳児を受け入れている。
満3歳未就園児保育の利用実態
全国1,516回答園の内416園が未就園児保育に満3歳児を受け入れている。
満3歳未就園児親子登園の利用実態
全国1,516回答園の内713園が未就園児親子登園に満3歳児を受け入れている。
7. 子ども・子育て支援等分科会
政策委員長が文科省の事前レクに第1回～第5回まで出席し意見書作成に協力（リモート）
第4回は政策委員長が尾上分科会委員の代理として出席

●教育研究委員会

委員長 岡本和貴

副委員長 熊谷知子、川原恒太郎

委員 土谷直穂実、賀門康博、関口智行、佐藤緑郎、福島 賢、佐伯妙有、足立正和
倉科正豊、水原紫乃、早川 成、吉井 健

委員会 9回開催（別途小委員会を9回開催）

【具体的活動内容】

1. 幼稚園ナビに代わる新システムへの移行・運用

（一財）全日本私立幼稚園幼児教育研究機構と連携し、令和6年3月より幼稚園ナビにかわる新システム「ゆたかなまナビ」を運用し、幼稚園教諭向けの研修を通して、幼児教育の質向上に寄与した。

2. 地区教育研修大会の実施

各地区において、地区教育研修大会を実施した。

北海道地区＝8月1日（札幌市、対面形式）

札幌ブロック：9月29日・30日（札幌市、対面形式）

道央ブロック：10月28日（小樽市、対面形式）

道南ブロック：10月14日（函館市、対面形式※基調講演はオンライン配信併用）

道北ブロック：10月21日（名寄市、対面形式※基調講演・分科会はオンライン配信併用）

道東ブロック：9月23日（釧路市、対面形式）

東北地区＝10月20日・10月21日（福島県、対面形式）

関東地区・神奈川地区＝8月9日・8月10日（群馬県、対面形式）

東京地区＝7月25日・26日（千代田区、対面形式）

東海北陸地区＝7月27日・28日（長野県、対面形式）

近畿地区・大阪地区＝7月24日～9月3日配信（和歌山県、オンライン形式）

中国地区＝8月21日・22日（鳥取県、対面形式）

四国地区＝8月3日・4日（香川県、対面形式）

九州地区＝8月3日・4日（大分県、対面形式とオンライン形式併用）

●経営研究委員会

委員長 佐々木慈舟

副委員長 森本嘉一、波多江教雄

委員 加藤 敏、中森茂治、井元紀行、堀江眞嗣、浅谷 学、藤森 至、貴田大介
清水宗祐、三宅貴之

委員会 6回開催

【具体的活動内容】

1. 少子化進行への経営的対応に関する事項

他委員会と連携して設置者・園長全国研修大会の重要な課題として対応を行った。

2. 幼稚園ナビの活用・人材確保に関する事項

幼稚園ナビに代わる新システムとして、求人（求職）機能は、経営研究委員会所管の下、令和6年3月1日から『幼稚園・こども園ジョブナビ』を運用することとなった。

3. 私立幼稚園・認定こども園の経営実態調査の実施と報告に関する事項

全日私幼連加盟の7,475園に実施調査票を配布し、2,865園（回収率38.3%）から回答を得た。調査結果をもとに保育料等の分析を行い、全日私幼連ホームページにて報告書を公開するための作業を進めた。

4. 第38回設置者・園長全国研修大会（山形県）の企画実施に関する事項

令和5年10月23日（月）～24日（火）、公益社団法人山形県私立幼稚園・認定こども園協会協力の下、山形市・ホテルメトロポリタン山形にて設置者・園長全国研修大会を開催した。本大会は、対面形式とオンライン形式を併用し、全国各地から541名（対面：423名、オンライン：118名）の設置者・園長が参加した。23日は開会式に続き、講師：仲野益美氏（出羽桜

酒造株式会社 代表取締役社長（四代目蔵元）の記念講演『日本酒を世界の酒に山形を日本酒の聖地に〜挑戦と変革〜』、藤岡謙一氏（文部科学省初等中等教育局幼児教育課長）の行政報告『幼児教育の現状と課題』、馬場耕一郎氏（こども家庭庁成育局成育基盤企画課教育・保育専門官）の基調講演『こども家庭庁と幼児教育の関わりについて』を行った。24日は「研究講座1（教育）」演題：『園長・リーダーが知っておくべき教育的課題〜良質な園として存続するために〜in 山形』、「研究講座2（振興）」演題：『私学法一部改正や、国の諸会議で議論されていることを紐解く』、「研究講座3（経営）」演題：『『未来への航海：少子化時代における幼児教育・保育施設の持続と革新』、「研究講座4（認定こども園）」演題：『“こども誰でも通園制度”〜これからの認定こども園の使命と愛着形成を考える〜』以上、4講座を実施した。

5. 後継者育成研修会の開催に関する事項

令和6年2月26日（月）東京・私学会館にて、次世代の後継者を養成することを目的とした「後継者育成研修会」を開催し、全国から104名が参加した。本研修会はワークショップならびに講演（2部構成）を行った。ワークショップでは、テーマ「こどもがまんなかの幼稚園・こども園を目指し、保護者へどう伝えるか」について、グループごとに意見やアイデアを伝え合い、発表を行った。講演では、万木（ゆるぎ）尋己（ひろき）氏（こども家庭庁 長官官房参事官（総合政策担当）付 企画調整係 主査）による『こども大綱について』、加藤積一氏（ふじようちえん 理事長・園長）による『「幼児教育こそ、国をつくる力がある!!」〜子どもの育ちとご家庭の幸せづくり、ふじようちえんの様々な取り組み100連発!!〜』、以上、2講演を実施した。

6. 全日本私立幼稚園PTA連合会全国大会の運営に関する事項

令和6年2月5日（月）東京・私学会館にて、全日私幼PTA連合会全国大会の個別懇談会ならびに全国大会を開催した。

7. その他

（一財）全日私幼研究機構と連携し、処遇改善等加算Ⅱに対応する動画コンテンツを企画・配信した。

配信コンテンツ一覧

- ・「会計中級」／講師：守屋俊晴氏（公認会計士・税理士守屋俊晴事務所所長）
石橋もと子氏（公認会計士・税理士守屋俊晴事務所税理士）
- ・「労務中級1,2,3」／講師：安岡知子氏（社会保険労務士法人人材総研）

●広報委員会

委員長 波岡伸郎

副委員長 千葉伸也

委員 小川せつ子、青柳貴也、遠州賢、塚本真紀、見山任昭、山内 淳

委員会 4回開催

【具体的活動内容】

1. 私幼時報の発行に関する事項

全国の私立幼稚園・認定こども園の設置者・園長を対象に、広報紙『私幼時報』を作成し、年12回、8,400部／発行した。内容の充実を図るため、国の最新情報の提供や総会等の紙面において、委員会委員が報告を行うなど、私立幼稚園・認定こども園関係者からの視点を交えて、団体の最新状況を発信した。

2. ホームページを活用した広報活動に関する事項

すでに毎号のデータをWeb上（加盟園限定ページ）にて公開していたが、加えて会長と「視点」のコラムを毎月更新して一般公開し、加盟園に向けてのみならず、広範囲に発信した。

3. こどもがまんなかPROJECT推進のための広報活動に関する事項

次年度以降も継続して、こどもまんなかPROJECTの活動にあわせ、広報活動を行う。

4. 他の委員会と連携し、園運営等の諸問題について調査の結果を報告した。

政策委員会より「各都道府県における特色ある振興活動について」の記事の提供、「未就園児保

育にかかる調査」についての結果報告、経営研究委員会からは「物価高アンケート」の結果報告を私幼時報にて掲載した。

●102条園委員会

委員長 溝渕真澄

副委員長 竹内一雄

専門委員 小山嘉治、福田博多、中尾賢治、永田真理、和田 誠、谷成 悟

委員会 4回開催

【具体的活動内容】

1. 令和5年度・102条園研究会議の企画・実施

「こども誰でも通園制度（仮称）」の本格的実施を見据えた状況を踏まえ、102条園関係者だけでなく、学校法人立の先生方も参加していただける研修会を企画した。令和5年9月26日、東京・私学会館にて、「こども誰でも通園制度（仮称）」と題し、講演講師に本後健氏（こども家庭庁成育局保育政策課長）をお招きし、102条園研究会議を開催した。講演後は、参加者より事前に集めた質問および当日質問に対し、本後課長よりご回答いただき、情報交換を行った。なお、研修会の様子は、本連合会の広報紙『私幼時報11月号（R5）』に掲載した。

2. 令和5年度・102条園研修会の企画・実施

102条園をはじめとする、私立幼稚園を取り巻く状況変化に対応するため、令和6年2月29日、東京・私学会館にて102条園研修会を開催した。「教育用財産に対する相続非課税制度の対象相続人について」と題し、講演講師に白井健二郎氏（公認会計士・税理士・特定行政書士／（一財）全日本私立幼稚園幼児教育研究機構・顧問税理士）をお招きし、ご講演いただいた。講演後は、参加者より事前に集めた質問および当日質問に対し、白井講師よりご回答いただき、情報交換を行った。なお、研修会の様子は、本連合会の広報紙『私幼時報5月号（R6）』に掲載した。

3. 令和5年分・青色申告決算の手引書等の作成

全日私幼連のホームページにて「青色申告の決算の手引き」（電子データ）を掲載し、102条園代表者に向けて、青色申告決算の手引書等をダウンロード・活用していただけるよう作成を行った。

●認定こども園委員会

委員長 濱名 浩

副委員長 石田明義、濱川喜亘、安本照正

委員 佐々木栄光、鮎川 剛、石田隆博、樽木陽子、富樫克哉、山崎拓史、木内啓嗣
河野 孝

専門委員 吉田耕一郎、濱本智子

委員会 8回開催

【具体的活動内容】

1. 認定こども園に関する情報の収集と発信に関する事項（経営研究委員会所管経営実態調査に協力等）

経営研究委員会所轄の『私立幼稚園経営実態調査報告』において、質問項目の作成から協力した子ども・子育て支援新制度分野を担当し、調査内容の充実を図った。

2. 子ども・子育て支援新制度見直しについては、国の子ども・子育て支援等分科会にて政策委員会と連携して意見書を提出した。主な項目として、4.5歳児の配置基準の改善、処遇改善（人件費、加算の一本化に対する懸念）、公定価格の見直し、こども誰でも通園制度（仮称）、不適切保育の対応、教育・保育の無償化および預かり保育の無償化金額の見直し、小規模保育事業の年齢範囲を拡大への懸念、保育所等における継続的な経営情報の見える化（会計基準の違いに基づく分析・公表、ここdeサーチの普及）、新子育て安心プラン後の体制整備（実態に合わせた待機児童解消に対する意見）以上の事を政策委員会と連携して国へ改善・要望等を意見し国に対応を求めた。

3. 感染症対策・自然災害や震災など危機管理に関する事項

(一財) 全日私幼研究機構と連携し、処遇改善等加算Ⅱに対応する動画コンテンツを企画・配信した。

配信コンテンツ: 保育環境としての通園バス～安心・安全の先を目指して～

講師: 境 愛一郎氏 (共立女子大学 家政学部 児童学科・准教授)

4. 少子化に伴う園児減少による園経営 (施設見学) に関する事項

令和6年1月に八戸にて行われた研修の一環として、田頭初美氏 (学校法人鳳明学園認定こども園こもれびのもり幼稚園理事長・園長) の施設見学を約70名の参加者とともにいった。見学箇所は幼保連携型認定こども園「こもれびのもり幼稚園」、「みんなの森オアゾ」、企業主導型保育施設「みんなの森のはらキッズ」、幼保連携型認定こども園「みどりのかぜエデュカーレ」、同認定こども園「みどりのかぜ北ウイング」の5施設。

5. 認定こども園移行園を対象とした研修会の企画・実施

令和5年7月4日、東京・アルカディア市ヶ谷にて認定こども園「教育・保育 質の向上」全国研修会を「子育てを真ん中にした、認定こども園の社会での存在意義・在り方を考える」をテーマに行った。行政報告では馬場耕一郎氏 (こども家庭庁成育局成育基盤企画課教育・保育専門官) が「保育政策について～こども家庭庁の役割～」をテーマに講演を行った。記念講演では中室牧子氏 (慶応義塾大学総合政策学部教授) が「教育に科学的根拠を～少子化の中で質の高い保育をどう目指すのか～」をテーマに講演した。他にも田頭初美氏 (学校法人鳳明学園認定こども園こもれびのもり幼稚園理事長) を迎えパネルディスカッションを行った。

山形県山形市で開催された、第38回設置者・園長全国研修大会の分科会を担当し、『“こども誰でも通園制度”～これからの認定こども園の使命と愛着形成を考える～』のタイトルのもと、政府の少子化対策“こども未来戦略方針”の一つ、『こども誰でも通園制度 (仮称)』のモデル事業が全国31市区町村で始まったことを受け、これからの認定こども園の使命と、愛着形成について研修を行った。こども誰でも通園制度 (仮称) は、0歳～2歳児でどこの保育施設にも通園していない、いわゆる“無園児”を就労に関係なく預かる事業で、次年度から給付制度への移行が位置付けられており、保護者の子育て不安と孤立を防ぎ、虐待防止に歯止めをかけるといふ目的のもと、多様化する不確実社会での受け皿としての期待がかけられている。乳幼児期の健全な親子育ちをどのように支えるのか、十分な愛着形成を大切に子どもの育ちと家族の支援をするにはどのような制度が良いのか。一方で、保育現場の負担が増すことが予測され、保育教諭の負担感、保育の質の担保の問題なども予想されている同制度の、これからの未来性と課題について分科会を行った。また、令和6年1月22日から23日にかけて、青森・八戸プラザホテルにて令和5年度第2回認定こども園「教育・保育 質の向上」全国研修会を開催した。「こどもまんなか社会における、認定こども園の存在意義・在り方を考える」をテーマに、記念講演では遠藤利彦氏 (東京大学大学院教育学研究科教授) が「アタッチメントの形成と認定こども園の役割」についての講演を、行政報告では馬場耕一郎氏 (こども家庭庁成育局成育基盤企画課専門官) が「こども誰でも通園制度ならびに新制度の見直し」についての講演を行った。続くシンポジウムは、坂崎隆浩氏 (社会福祉法人清隆厚生会理事長) を加え、「新制度の見直しと認定こども園のあり方について」をテーマに行われた。翌日は初の試みとして、田頭初美氏 (学校法人鳳明学園認定こども園こもれびのもり幼稚園 理事長・園長) の施設見学を行った。

6. 政策委員会と連携した関係省庁との協議・連絡及び政府予算対策運動に関する事項

政策委員会と連携し、幼児教育の振興に向けた要望として、令和6年度私立幼稚園関係予算の編成に関する要望書を自由民主党幼児教育議員連盟等に提出した。令和6年度予算編成に向けては、私立高等学校等経常費助成費補助制度 (幼稚園分) の拡充等、子ども・子育て支援新制度、幼児教育の質の向上・多様な課題に対応する園内体制・施設整備の支援についてを要望した。

7. 他団体との連携

OECDより田熊美保氏を迎え、日本OECD共同研究の一環として「OECD Education 2030プロジェクト：世界の幼児教育・保育への示唆」研修会をこどもがまんなかプロジェクトとも協力し、令和6年3月6日・アルカディア市ヶ谷にて開催した。

●こどもがまんなかPROJECT企画推進会議

会議メンバー 田中雅道、尾上正史、山西幸子、角谷正雄、内野光裕、松岡明範

安家周一、宮下友美恵、川名マミ、福井徹人、水谷豊三、岡本和貴、佐々木慈舟
溝渕真澄、濱名 浩、加藤積一、藤本明弘

委員会 2回開催

【具体的活動内容】

1. 冊子「絵本ガイドブック」「22世紀の日本が輝き続けるために」「未来を生きる子どもたちのために」の発行・配布・普及について
全日私幼連のホームページ上にて、幼児教育の重要性を伝える冊子「絵本ガイドブック」「22世紀の日本が輝き続けるために」「未来を生きる子どもたちのために」を販売し、普及に努めた。
2. 共生・国際的支援活動（「国内外の災害支援活動」、「みんなのゆめをつなごう－シードペーパー」の普及、国際貢献活動等）
3. 日本文化、地域文化、各国文化の学び・継承（日本の風土に基づいた催事、食文化の学び、親子のコミュニケーションの活性化、世界とこどもを結ぶ活動等）
4. 社会への普及啓発活動（マスメディアへの広報活動、サポーターシップ活動、個人や企業の募金、各幼稚園等の募金等）
5. その他（協賛・後援団体（企業）の募集について等）
本PROJECTの趣旨を広く団体や企業様へ伝え、その意義を社会に普及するために、継続的な活動を行えるよう準備を行った。

●政令指定都市特別委員会

委員長 柿迫重正

副委員長 松尾 創

委員 阿部光浩、金子真理子、岸 憲秀、鈴木伸司、斎藤聖治、松本克巳、三木治郎
村上順滋

委員会 2回開催

【具体的活動内容】

1. 大規模園が集中する大都市（各政令指定都市・中核市）特有の子ども・子育て支援新制度移行が進みつつある状況を鑑み、私学助成園・新制度移行園（認定こども園を含む）共に、今後の運営の在り方について意見交換を行った。
2. 政令指定都市・中核市に対する、全ての類型の認定こども園・幼稚園に関する都道府県からの権限移譲について意見交換を行った。
3. 政令指定都市・中核市における地方版子ども・子育て会議や、利用定員設定や施設整備に関わる審議会への私幼団体の積極的な参画について意見交換を行った。
4. 幼稚園・認定こども園が行う一時預かり事業幼稚園型（2歳児定期利用等）、一時預かり事業一般型、小規模保育所併設等、都市部における待機児童解消の方策に関しての各政令指定都市・中核市担当部局との円滑な連携や協力について意見交換を行った。
5. 各政令指定都市・中核市を総括している都道府県私幼団体とのしっかりした協力体制と円滑な連携体制の在り方について意見交換を行った。
6. 各政令指定都市・中核市に対し、既に都道府県から権限移譲されている制度や補助システム等についての情報交換を行った。
7. 1～6の意見交換を受けて、令和6年2月21日（水）、令和5年度政令指定都市特別委員会研修会を開催した。研修会は二部構成で行い、第一部では、神山弘氏（文部科学省 高等教育局 私学部私学行政課長）をお招きし、「私立学校法の改正について」と題し、ご講演いただいた。また、第二部では、中谷晃氏（長崎市・医療法人山の手クリニック院長）より、「愛着形成への支援～長時間保育やメディア利用による子どもへの影響と対策～」について、ご講演いただいた。政令指定都市や中核市園の参加者を中心に、今後の幼児教育について理解を深める最良の機会となった。

令和 6 年 4 月 11 日

次期会長候補各位

全日本私立幼稚園連合会
理 事 会 小 委 員 会
委員長 二宮 一朗

令和 6 年 3 月 11 日並びに令和 6 年 4 月 4 日に開催されました、理事会小委員会において、下記のとおり各地区長から出された意見・要望等をお伝えいたします。次期会長ご就任の際は、これらの意見・要望等を尊重していただけるようお願い申し上げます。

記

○ 各地区長からの主な意見・要望等

- ・ 全日私幼連の存在意義や、明確で斬新なビジョン（共通認識）を内外に伝えていただきたい。
- ・ 法人化・組織改革等、新たな出発の形を示していただくとともに、タイムスケジュールを示していただきたい。任期である 2 年間のロードマップを示してほしい。
- ・ 機構と全日私幼連の関係性があやふやなため、機構との関係性を整理していただきたい。
- ・ 少子化に伴い、特に地方では加盟園の存続が危ぶまれています。幼稚園が存続できるよう、全加盟園が協力できる体制を整備していただきたい。
- ・ 子ども目線での支援を、他団体とも連携し、国に対して強く要請をしていただきたい。
- ・ 不祥事に対して不信感を持っている人が多いため、横領事件を総括して、責任を明確化し、加盟園に対し示していただきたい。
- ・ 加盟園の約 6 割が新制度園となっています。新制度園に対する政策要望・振興活動を今まで以上にやってもらいたい。
- ・ 幼児教育振興法成立のための働きかけを継続してほしい。

全日本私立幼稚園連合会 会則

《役員を選任》

第9条 会長及び副会長は、会員の中から総会において選任する。

2 理事は、評議員の中から団体において選任する。

3 常任理事は、理事の中から別に定める地域において選任する。

4 監事は、評議員の中から総会において選任する。

5 本条第4項にかかわらず、会長は、第8条(5)の監事3名に加えて、常任理事会の決議により、評議員の地位に有さない監査業務に関する有識者及び専門家に対して監事の職務を委嘱することができる（以下、これを「外部監事」と呼ぶ）。

6 前各項に規定する役員を選任方法については別に定める。

全日本私立幼稚園連合会 会則施行細則

《会長及び副会長の選任》

第4条 会則第9条に規定する会長の選任は、次に定めるところによる。

(1) 理事会は、会員の中から候補者を選出し、総会に付議する

(2) 前項の場合において必要がある時は、理事会に候補者選考のための小委員会を置くことができる

(3) 前項に規定する小委員会の構成及び運営については理事会で定めるところによる

2 会則第9条に規定する副会長の選任については前項の規定を準用する。この場合において会長候補者は理事会（小委員会を置く場合には小委員会）に対し意見を述べるができる。

委 員 会 活 動 報 告 書

委 員 会 名		総務委員会		委 員 長 名		福井徹人	
委 員 会 開 催 日	令和6年3月11日（火） 対面	活 動 内 容	第1回理事会小委員会 ①会長の選任について ・全日私幼連の会長・副会長に求められるもの （1）具体の会長候補者名 （2）各地区の団体長の意見をまとめていただく （3）その他 互選により、二宮(四国地区長)を委員長に選出し、次期会長広報車 に対して望むこと等を協議し、次回までに地区に帰り具体的な候補者 を絞ることとなった				
	令和6年4月4日（木） 対面		第2回理事会小委員会 ①会長の選任について 各地区に持ち帰った結果を報告するとともに次期会長の選任方法 について協議した。結果、候補者が絞られたので二宮委員長が候補者 に対して小委員会の結果を報告するとともに本人に対して意思確認 を行うこととなった				
	令和6年4月15日（月） Z o o m会議		総務委員会 （1）令和5年度事業報告ならびに収支決算について （2）その他 事業報告並びに収支決算書について総務委員長より委員に向けて 説明・報告を行い、適宜、委員からの質疑応答を行った				
伝 達 事 項							

委員会活動報告書

委員会名		政策委員会	委員長名	水谷 豊三
委員会開催日	①令和6年3月9日(土) 14:00～17:30	活動内容	1. 子ども誰でも通園制度（仮称） 2. 経営実態調査とここでサーチ対策 3. 組織改革の話 4. 無償化の単価値上げ、経常費の値上げ要望について 5. 政策委員会の事業計画 6. その他 議題1 子ども誰でも通園制度（仮称） 子ども誰でも通園制度（仮称）のアンケート結果について、安本認定こども園委員会副委員長より説明を受け実態を確認する。 ・3歳児総数の3割ぐらいが満三歳入園している。 ・回答園 2,014 のうち未就園実施園 654 のうち 566 園が満三以降も受け入れ継続している。等の状況を確認した。 あわせて各地の状況確認を行った 議題2 経営実態調査とここでサーチ対策 収支差率と公定価格改定について 処遇改善と経営情報の継続的な見える化について 人勤分を未払金処理しないと、収入過剰判断されるのではないかと。昨年の3～4倍を予想して分配準備をしないと危険ではないかと。45人以下の定員の1号に人勤が来ているのか確認する必要があるのではないかと。等の意見が出た。 また、情報公開については ・研修実績の公表の仕組み ・会計情報の社福との違いを訴えていかないと危険ではないかと 等の意見が出た 議題3 組織改革の話 R8年目標ということで改革案の確認をする ・地区長と理事（団体長）の力関係が分かりにくい ・会長の立場、立ち位置について分かりにくい。今の図だと諮問機関のようにも見える。 等の意見が出たので総務委員会へ報告し検討してもらうこととした。 議題4 無償化の単価値上げ、経常費の値上げ要望について ・どこに陳情を持っていくか → 幼児教育議員連盟、各省庁	
	②令和6年3月10日(日) 10:00～13:00			

委員会開催日		・財源をどこにできるのか ・新制度園は上乗せを取っていくか ・平均勤続年数の変化、物価上昇、最低賃金上昇、他学種とのバランスをどうするか。 他学種とのバランスは、文科の中での話になる ・東京は処遇改善の法人負担分に充てるという前提で私学助成に上乗せのお金が出ている。 必要経費を増え方を試算して、訴えるしかないのでは等の意見が出た。 議案5 政策委員会の事業計画について 経常費 金額が増えないのは都道府県が先か国が先か 調査は継続する。 特別補助 各都道府県の要綱を集めるのはどうか。 特別支援 1人から出るようになったので、今後は単価アップの要望をしていく 政策委員会の活動内容に足すことはないか。認定こども園委員会とのすみ分けをどうするか。 ・子ども子育て会議の提言内容など、動画発信するのはどうか ・委員会の開催方法 認子みたいに増やした方がよいか 子ども家庭庁対策 ・子ども・子育て支援等分科会の意見書作成の手法について 政策委員会等で事前に質問を作れないか ・法律対応に弱い実態・・・制度等の実施要綱と法律の絡みに対する見識の弱さ対策 法律的視点を入れていきたい。広島の方の協力を求められないか ・認定こども園と子ども家庭庁との情報交換はできるか こども園団体と同じ情報が来ていないのをどうするか 議案 その他 ・ジェットメールについて アンケート結果を確認。全園利用しなければ一本化は難しい。 諸会議にて報告できない振興活動の事をジェットメールを使って広めたい。 ・子ども大綱について 子ども家庭庁のすべての政策につながると考えられるため、放置するのは問題では。 誰でも通園制度と合わせて、愛着の形成が必要などの表現が、間違った方向に進まないように注視する。等の意見が出た
伝達事項		

委 員 会 活 動 報 告 書

委員会名		教育研究委員会		委員長名		岡本 和貴	
委員会開催日	1. 令和6年3月12日 (対面)	活動内容	1. 議題				
			<u>1) 令和5年度事業の振り返りについて</u>				
			<u>2) 令和6年度事業計画(案)について</u>				
			<u>3) 「オンデマンド研修」配信計画について</u>				
			<u>4) 第15回「幼児教育実践学会」について</u> ・大妻女子大学において8月23・24日に実施予定。委員改選期にあたるため、現在の小委員会メンバーで準備を進める。				
伝達事項							
〔オンデマンド研修配信について〕 各地区からのオンデマンド研修素材を引き続き募集中。							
〔第15回幼児教育実践学会について〕 第15回幼児教育実践学会を令和6年8月23日(金)、24日(土)大妻女子大学において対面で実施する計画。(別紙①参照)							
〔新システムへの移行状況とログインID及びパスワード照会等にかかるご案内について〕 新システム「幼稚園・こども園ジョブナビ」、「ゆたかなまナビ」の移行状況と設置者管理画面のログインID及びパスワード等の照会受付延長に関するご案内を発信。(別紙②参照)							
〔ゆたかなまナビの機能開発・改善のご要望と今後の対応について〕 団体や利用者にとって利便性の高いシステム運営を行うことを意図し、都道府県団体事務局管理画面の機能開発や改善の要望を承る予定(別紙③参照)							

一般財団法人 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

第15回

- テーマ 「一人ひとりの『こどもがまんなか』をまもる質の高い幼児教育を」
～社会全体でつむぎ未来へつなぐために～

幼児教育

●趣旨 幼児教育の実践を豊かにし、幼児教育の有用性を社会に示すことで、
子どもの育ちが最優先される社会が実現されることを目指して、2010年、幼児教育実践学会がスタートしました。

本学会では、3つの柱により学会運営を行います。

①保育現場での実践を踏まえ、発表は事例を用いて、
現場にフィードバックできることを念頭に研究会では参加者同士が活発に意見交換を行う

②生きた研修のメイキングの仕方を学び、全ての園の園内研修の充実を目指す

③保育実践者と研究者が共に育ちあう

実践学会

●期日 2024年8月23日（金）・24日（土）

●協力 全日本私立幼稚園連合会

●会場 大妻女子大学 千代田キャンパス（〒102-8357 東京都千代田区三番町12番地）

●参加資格 幼児教育関係者

●定員 700人

●参加費 8,000円

●問い合わせ先（参加の方法、研究発表の方法、学会内容など）

一般財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 私学会館別館4階

メール：info@youchien-kikou.com

大会の流れ（予定）／大会期日：2024年8月23日（金）・24日（土）

●第1日目 2024年8月23日(金)

【会場】 大妻女子大学 千代田キャンパス

11:30 — 受付開始

12:30 — 開会式、表彰式

13:15 — 基調講演Ⅰ —

グローバル社会の中での『個』育てー多様な文化的背景を持つ子どもに向き合うために、「当たり前」を見直してみようー

講師:唐澤 真弓 氏

(東京女子大学現代教養学部心理・コミュニケーション学科教授/東京女子大学理事)

14:45 — 休憩

15:10 — 基調講演Ⅱ —

子どもとの対話につながる大人の対話

講師:高橋 ゆう子 氏

(大妻女子大学家政学部児童学科教授・児童臨床研究センター所長)

16:45 — 研究者による
プレゼンテーション

17:30 — 第1日目 閉会

17:45 — ポスター会場準備、口頭発表園打合せ

※昼食のご用意はありません。

※「表彰式」では、当機構の令和5年度優秀教員表彰者を表彰します。

※17:45～ポスター会場準備…第2日目開催のポスターで発表される方は、ポスター掲示等の準備をいたします。

※17:45～口頭発表園打合せ…第2日目開催の口頭発表で発表される方は、事前打合せを行います。

※上記は予定のため、今後時間等が変更になる可能性があります。ご了承ください。

●第2日目 2024年8月24日(土)

【会場】 大妻女子大学 千代田キャンパス

9:00 — 口頭発表【Ⅰ】

10:30

11:00 — 口頭発表【Ⅱ】

12:30

13:00 — ポスター発表、研究者（大学教員）発表

昼食休憩

15:30

15:30 — 閉会

※昼食のご用意はありません。

※終了後はポスター発表会場にて各自解散となります。

※上記は予定のため、今後時間等が変更になる可能性があります。ご了承ください。

参加を希望される方へ

○学会への参加申込期間と申込方法は参加区分によって異なります。

参加区分	申込期間	
	【1. 普通会員】	【2. 普通会員以外】
発表者 (口頭発表、ポスター発表、研究者(大学教員))	令和6年6月1日(土)10時～ 6月9日(日)17時	令和6年6月3日(月)～ 6月10日(月)
参加者	令和6年6月12日(水)13時～ 7月2日(火)17時	令和6年6月12日(水)～ 7月1日(月)必着
申込方法	ゆたかなまナビ	現金書留で郵送

*普通会員は、都道府県私立幼稚園団体に加盟している私立幼稚園・認定こども園等です。

*普通会員以外は、研究者(大学教員)、賛助会員、都道府県私立幼稚園団体に加盟していない私立幼稚園・認定こども園等です。

【1. 普通会員】

※ゆたかなまナビからお申込いただけますが、発表者か参加者かによって申込期間が異なります。ご自身がどちらに該当するかをご確認のうえ、申込期間内にお申し込みください。

①申込方法

本学会は、ゆたかなまナビにて参加申込を受け付けます。

教職員登録の方法と学会申込方法の概要は以下の通りです。

(1) 職員登録

- ・別紙「研修の参加申込方法」を参照のうえ、個人または園にてご登録ください。

(2) 参加申込

- ・教職員登録後、下記のいずれかの方法で研修会の参加申込を行ってください。
申込方法詳細は、別紙「研修の参加申込方法」をご参照ください。
- ・ゆたかなまナビにご登録いただいたメールアドレス宛に今後ご案内をお送りいたします。メールアドレスの入力間違いにご注意ください。また、当機構からのメール(info@youchien-kikou.com)、(system@kdg.jp)を受信できるように設定をお願いいたします。

申込	申込方法
個人申込	別紙「研修の参加申込方法」に記載の URL・QR コードからの申込
	ゆたかなまナビの研修会一覧から申込
園申込	ゆたかなまナビ設置者管理画面の研修会一覧から申込

(3) 参加費について

- ・「参加費」は返金いたしません。(代理参加は可)
- ・代理参加の場合、当日受付にお申し出ください。ただし、研修スタンプ発行は出来かねますのでご了承ください。

②決済方法について

参加費はゆたかなまナビ申込時に、クレジットカード決済またはコンビニ決済を選択し、いずれかの方法によりお支払いいただきます。

<クレジットカード決済の場合>

カード情報の登録はゆたかなまナビでのお申込の際に行っていただきますので、お手元にクレジットカードをご用意のうえ、お申込をお願いいたします。参加者ご自身でクレジットカードのご用意が難しい場合には、園の代表者様やご家族様にお支払いいただきますようお願いいたします。同一クレジットカードを複数名分のお申込にご使用いただいても問題ございません。

※参加者名と異なる名義のクレジットカードでも決済いただけます。

※使用可能クレジットカード：VISA、mastercard、AMERICAN EXPRESS、DISCOVER、JCB

<コンビニ決済の場合>

▼お申込決定ボタンを押すと「支払う」ボタンが出てきますので、そちらを必ずクリックしてください。支払いについての詳細が表示されます（メールでも届きます）。

▼支払うコンビニを選択します。払い込み番号が表示されますので、それを持ってコンビニでお支払いください。

※お支払い期日：「支払う」ボタンをクリック後、3日以内

※利用可能コンビニエンスストア（ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、セイコーマート）記載の4店以外はお支払いいただけませんのでご注意ください。

※プリント方法は下記の「print ○○（コンビニ名）instructions」をクリックしてください。

③当日について

- ・原則、当日参加は受け付けません。
- ・本学会は、30 分以上の途中参加・途中退出されると研修スタンプ発行はできません。
- ・口頭発表は、Ⅰ・Ⅱそれぞれ1園しかお申込いただけません。当日の途中移動や複数発表園への参加は出来かねますのでご了承ください。
- ・学会当日の受付は8月23日（金）午前11時30分から行います。8月23日（金）、8月24日（土）ともにご昼食の用意はありません。8月24日（土）は昼食会場の用意はございますが、昼食は各自でご持参ください。
- ・宿泊施設・交通チケットにつきましては、参加者各自でご予約等の対応をお願いします。
- ・会場に駐車場のご用意がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

④研修スタンプ発行について

(1) 研修スタンプ発行時間数について

本学会は処遇改善等加算Ⅱに対応した研修となります。

講義・分科会等		研修スタンプ発行時間数（時間）
基調講演Ⅰ		各 1.5
基調講演Ⅱ		
口頭発表Ⅰ		
口頭発表Ⅱ		
ポスター発表	※発表者	2.0
	参加者	1.0

※ポスター発表者は、ポスター発表申込書に記載の発表者です。当日、ポスター発表の設営される方や発表園の参加者は含まれませんのでご了承ください。

(2) 研修俯瞰図番号について

研修俯瞰図番号は、ゆたかなまナビの参加申込時もしくは当機構 HP（6 月中旬頃）からもご確認いただけます。

⑤留意点

- ・本学会の研修スタンプはゆたかなまナビよりご自身で発行いただくため、参加希望者はお申込前に必ず教職員登録を行ってください。（別紙「研修の参加申込方法」参照）
- ・研修スタンプが不要な方についても参加費はお支払いいただきます。
- ・口頭発表ならびにポスター発表、研究者（大学教員）発表へお申し込みの方につきましても参加費はお支払いいただきます。（共同研究者の方もお参加の場合は同様に参加費をお支払いいただきます。）
- ・口頭発表ごとに定員を設けておりますので、申込時期によってはご希望の発表に参加いただけない場合がございます。
- ・定員に達し次第、締め切らせて頂きますのでご了承ください。

【2. 普通会员以外】

①申込方法

(1) 参加申込書の記入

- ・参加区分に合わせ、参加申込書に必要事項を記載ください。参加申込書は当機構 HP (<https://youchien.com/practical-society-15>) からダウンロードいただけます。
*〔1〕ポスター発表者、〔2〕口頭発表共同研究者・研究者（大学教員等）発表・参加者の場合で申込書等が異なります。
- ・申込書に記載のメールアドレス宛に今後ご案内をお送りいたします。メールアドレス間違いにご注意ください。また、当機構からのメール（info@youchien-kikou.com）を受信できるように設定をお願いいたします。

参加区分	申込書
〔1〕ポスター発表者	普通会员以外_参加申込書（ポスター発表者用）
〔2〕口頭発表共同研究者 〔2〕研究者（大学教員）発表者 〔2〕参加者	普通会员以外_参加申込書

(2) 参加申込書・参加費の送付

○参加申込期間・参加費・発表費について

- ・「参加費・ポスター発表費」の返金はいたしません。（代理参加は可）
- ・代理参加の場合、当日受付にお申し出ください。ただし、研修スタンプ発行は出来かねますのでご了承ください。
- ・普通会员以外のポスター発表者については、発表費として1発表あたり5,000円をいただきます。

申込期間	参加区分	参加費・発表費
6月3日（月） ～6月10日（月）	ポスター発表者	参加費 8,000 円 ポスター発表費 5,000 円
	口頭発表共同研究者	参加費 8,000 円
	研究者（大学教員） 発表者	
6月12日（水） ～7月1日（月）必着	参加者	

○現金書留宛先

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-25 私学会館別館 4 階
（一財）全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

②当日について

- ・原則、当日参加は受け付けません。
- ・本学会は、30 分以上の途中参加・途中退出されると研修スタンプ発行はできません。
- ・口頭発表は、Ⅰ・Ⅱそれぞれ1 園しかお申込いただけません。当日の途中移動や複数発表園への参加は出来かねますのでご了承ください。
- ・学会当日の受付は8 月23 日（金）午前11 時30 分から行います。8 月23 日（金）、8 月24 日（土）はご昼食の用意はありません。8 月24 日（土）は昼食会場の用意はございますが、昼食は各自でご持参ください。
- ・宿泊施設・交通チケットにつきましては、参加者各自でご予約等のご対応をお願いします。
- ・会場に駐車場のご用意がありませんので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

③研修スタンプ発行について

本学会は、幼稚園・認定こども園キャリアアップ研修の処遇改善等加算Ⅱに対応した研修となります。

(1) 研修スタンプ発行時間数について

講義・分科会等		研修スタンプ発行時間数（時間）
基調講演Ⅰ		各 1.5
基調講演Ⅱ		
口頭発表Ⅰ		
口頭発表Ⅱ		
ポスター発表	※発表者	2.0
	参加者	1.0

※ポスター発表者は、ポスター発表申込書に記載の発表者です。当日、ポスター発表の設営される方や発表園の参加者は含まれませんのでご了承ください。

(2) 研修俯瞰図番号について

研修俯瞰図番号は当機構 HP に掲載をいたしますのでご確認ください。（6 月中旬頃）

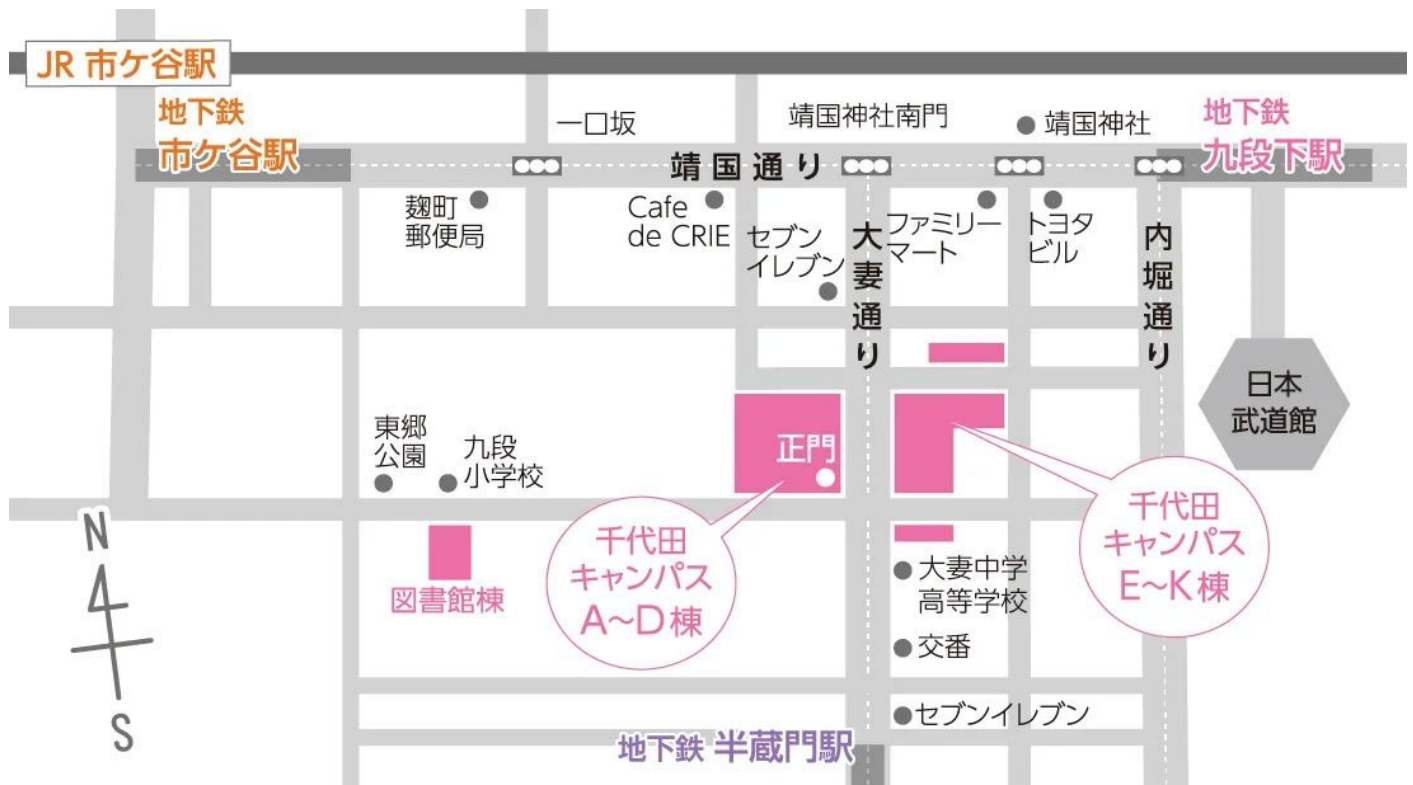
(3) 研修スタンプ発行について

研修スタンプは申込書に記載の住所宛に後日送付いたします。

④留意点

- ・参加申込締切（ポスター発表者・口頭発表共同研究者・研究者（大学教員）発表者…6 月10 日（月）、参加者…7 月1 日（月））までに必ず送金ください。
- ・研修スタンプが不要な方についても参加費はお支払いいただきます。
- ・口頭発表・ポスター発表へお申し込みの方につきましても参加費はお支払いいただきます。（共同研究者の方もご参加の場合は同様に参加費をお支払いいただきます。）
- ・口頭発表ごとに定員を設けておりますので、申込時期によってはご希望の発表に参加いただけない場合がございます。
- ・定員に達し次第、締め切らせて頂きますのでご了承ください。

会場までのアクセス



会場：大妻女子大学 千代田キャンパス

住所：〒102-8357 東京都千代田区三番町 12 番地

<交通アクセス>

- JR 総武線「市ヶ谷駅」下車 徒歩 10 分
- 都営新宿線、東京メトロ有楽町線・南北線
「市ヶ谷駅」下車（A3 出口） 徒歩 7 分
- 東京メトロ半蔵門線「半蔵門駅」下車（5 番出口） 徒歩 5 分
- 東京メトロ東西線「九段下駅」下車
（2 番出口） 徒歩 12 分

【写】

私 幼 第 06006 号
私幼研機構第 06012 号
令和 6 年 4 月 9 日

全日私幼連

都道府県団体長 様

全日本私立幼稚園連合会
会 長 田中 雅道
(一財) 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構
理事長 安家 周一
(公印省略)

新システムへの移行状況ならびにログイン ID・パスワード照会等にかかる
今後の対応について

日頃より、全日私幼連及び全日私幼研究機構の活動にご理解ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。
さて、令和 6 年 2 月 2 日付私幼第 05231 号／私幼研機構第 05273 号にてご案内の通り、幼稚園ナビは、令和 6 年 2 月 29 日に運用が停止され、幼稚園ナビに代わるシステムとして求人（求職）機能を『幼稚園・こども園ジョブナビ』、研修機能を『ゆたかなまナビ』（以下、新システムと総称）として、令和 6 年 3 月 1 日より運用しております。

先のご案内では、システム移行にあたっていくつかの事項を共有しておりますが、現時点での移行率は都道府県ごとに差があり、未移行園がある団体事務局様におかれましては、引き続きシステム移行にお力添えいただけますよう、ご協力をお願い申し上げます。ご参考までに、新システムへの移行率（令和 6 年 4 月 5 日時点）を都道府県ごとに一覧表にまとめましたので、別紙①「都道府県別新システム移行率一覧表」をご参照いただきたく存じます。

また、このような状況を鑑みまして、令和 6 年 3 月 25 日付私幼第 05260 号／私幼研機構第 05314 号にて案内済みの、設置者管理画面ログイン ID 及びパスワード等のご照会は、令和 6 年 3 月 31 日締切のところ、本日から令和 6 年 4 月 30 日まで受付を延長いたします。

つきましては、未移行（＝新システムの利用規約未同意）の加盟園に向けて、鑑文ならびに別紙②～④を用いて再度ご周知いただけますと幸いです。なお、新システム未同意園及び幼稚園ナビの初回登録から一度もログインされたことのない園に関しましては、新システム上で検索していただけますので、別紙⑤「都道府県団体事務局管理画面（参考）」をご参照のうえ、周知の対象となる加盟園をご確認ください。

『幼稚園・こども園ジョブナビ』に関する問い合わせ先
○全日本私立幼稚園連合会
メール：info@youchien.com
※お問い合わせはメールにてお願いいたします。

『ゆたかなまナビ』に関する問い合わせ先
○（一財）全日本私立幼稚園幼児教育研究機構
メール：info@youchien-kikou.com
※お問い合わせはメールにてお願いいたします。

令和 6 年 4 月吉日

全日私幼連 加盟園
設置者・園長 様

全日本私立幼稚園連合会
会 長 田中 雅道
(一財) 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構
理事長 安家 周一
(公印省略)

幼稚園ナビに代わる新システムへの移行作業のお願い（再周知）

日頃より、全日私幼連及び全日私幼研究機構の活動にご理解ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、既にご案内の通り、幼稚園ナビは令和 6 年 2 月 29 日に運用が停止され、幼稚園ナビに代わるシステムとして求人（求職）機能を『幼稚園・こども園ジョブナビ』、研修機能を『ゆたかなまナビ』（以下、新システムと総称）として、令和 6 年 3 月 1 日より運用しておりますが、現在、全体の移行率は 49%となっており、100%の移行に至っておりません。

つきましては、まだ新システムへの移行作業を行われていない加盟園様におかれましては、別紙②「新システムの利用開始手順について」ならびに別紙③「設置者管理画面・教職員マイページ／パスワードの再設定方法、ログイン ID の確認方法」をご確認の上、ご対応をお願い申し上げます。

また、新システムへの移行作業に関しましては、幼稚園ナビのログイン ID とパスワードでログインしていただくことができます。幼稚園ナビにおける設置者管理画面のパスワードの失念・確認ができない等の場合は、ログイン ID 及びパスワード等の照会を本日から 4 月 30 日まで受付いたしますので、別紙④「ログイン ID・パスワード確認申請用紙」に必要事項を記入のうえ、全日本私立幼稚園連合会（info@youchien.com）宛てにメールをお送りください。なお、設置者管理画面ログイン ID は、令和 6 年 2 月 20 日に幼稚園ナビに登録されたメールアドレス宛にお送りいたしましたので、あわせてご確認ください。

『幼稚園・こども園ジョブナビ』に関する問い合わせ先

○全日本私立幼稚園連合会

メール：info@youchien.com

※お問い合わせはメールにてお願いいたします。

※「ログイン ID・パスワード確認申請用紙」は全日私幼連宛てにご送付ください。

『ゆたかなまナビ』に関する問い合わせ先

○（一財）全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

メール：info@youchien-kikou.com

※お問い合わせはメールにてお願いいたします。

令和 6 年 4 月吉日

全日私幼連 加盟園
教職員 様

全日本私立幼稚園連合会
会 長 田中 雅道
(一財) 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構
理事長 安家 周一
(公印省略)

幼稚園ナビに代わる新システムへの移行作業のお願い(再周知)

日頃より、全日私幼連及び全日私幼研究機構の活動にご理解ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、既にご案内の通り、幼稚園ナビは令和 6 年 2 月 29 日に運用が停止され、幼稚園ナビに代わるシステムとして求人(求職)機能を『幼稚園・こども園ジョブナビ』、研修機能を『ゆたかなまナビ』(以下、新システムと総称)として、令和 6 年 3 月 1 日より運用しております。

つきましては、まだシステム移行の作業を行われていない教職員の皆様におかれましては、別紙②「新システムの利用開始手順について」ならびに別紙③「設置者管理画面・教職員マイページ/パスワードの再設定方法、ログイン ID の確認方法」をご確認のうえ、ご対応くださいますようお願いいたします。

『幼稚園・こども園ジョブナビ』に関する問い合わせ先
○全日本私立幼稚園連合会
メール：info@youchien.com
※お問い合わせはメールにてお願いいたします。

『ゆたかなまナビ』に関する問い合わせ先
○(一財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構
メール：info@youchien-kikou.com
※お問い合わせはメールにてお願いいたします。

都道府県別 新システム移行率一覧表

令和6年4月5日現在

都道府県名		移行率	同意園数	未同意園数	アカウント登録数 (うち未ログイン数)
全 体		49%	3,662	3,810	7,472 (1,254)
北 海 道		55%	281	234	515 (20)
東 北	青 森	48%	43	46	89 (6)
	岩 手	34%	25	48	73 (0)
	宮 城	66%	118	60	178 (22)
	秋 田	31%	18	41	59 (24)
	山 形	85%	68	12	80 (1)
	福 島	34%	44	85	129 (58)
関 東	茨 城	32%	60	126	186 (9)
	栃 木	60%	114	75	189 (22)
	群 馬	43%	50	65	115 (0)
	埼 玉	43%	220	295	515 (77)
	千 葉	5%	16	319	335 (194)
	新 潟	59%	61	43	104 (6)
	山 梨	44%	24	31	55 (5)
東 京		10%	82	700	782 (410)
神 奈 川		64%	371	206	577 (19)
東 海 北 陸	富 山	100%	48	0	48 (1)
	石 川	56%	32	25	57 (4)
	福 井	63%	19	11	30 (0)
	長 野	70%	69	30	99 (1)
	岐 阜	33%	31	64	95 (0)
	静 岡	89%	201	26	227 (0)
	愛 知	64%	258	147	405 (47)
	三 重	62%	38	23	61 (0)
近 畿	滋 賀	47%	8	9	17 (2)
	京 都	76%	111	36	147 (8)
	兵 庫	32%	73	156	229 (68)
	奈 良	48%	20	22	42 (4)
	和歌山	78%	25	7	32 (0)
大 阪		38%	159	256	415 (84)
中 国	鳥 取	67%	18	9	27 (1)
	島 根	44%	4	5	9 (1)
	岡 山	97%	33	1	34 (0)
	広 島	64%	127	71	198 (11)
	山 口	55%	66	53	119 (9)
四 国	徳 島	64%	7	4	11 (0)
	香 川	86%	31	5	36 (0)
	愛 媛	62%	56	34	90 (0)
	高 知	62%	16	10	26 (2)
九 州	福 岡	56%	224	177	401 (109)
	佐 賀	66%	57	30	87 (9)
	長 崎	61%	65	42	107 (4)
	熊 本	57%	59	44	103 (2)
	大 分	44%	28	35	63 (7)
	宮 崎	72%	73	29	102 (2)
	鹿児島	67%	98	50	147 (2)
	沖 縄	50%	13	13	26 (3)

※各都道府県の事務局アカウントは除外して算出しています。

※アカウント登録数内の未ログイン数は、幼稚園ナビ初回登録から一度もログイン履歴のない園数を記載しています。

新システムの利用開始手順について

- 注意事項…2

- 加盟園 施設管理者の場合
 - 1.幼稚園・こども園ジョブナビ…3
 - 2.ゆたかなまナビ…5

- 加盟園 教職員の場合
 - 1.ゆたかなまナビ…8

注意事項

- 本マニュアルに記載している各種画像は、令和6年1月31日時点でのイメージです。多少の変更の可能性があることはご了承ください。
- 幼稚園・こども園ジョブナビ及びゆたかなまナビの全利用者のログインIDとパスワードは、幼稚園ナビログインIDとパスワードの継続利用となります。ログインIDやパスワードに関する不明点は別途マニュアルを参照のうえ、ご対応ください。

新システムへの幼稚園ナビの登録情報移行手順 幼稚園・こども園ジョブナビ 加盟園 施設管理者の場合

- ①幼稚園・こども園ジョブナビへアクセスし、【施設管理者ログイン】をクリックする
URL: <https://youchien-recruit.kdg.jp>
(②の都道府県選択画面に直接遷移する場合は、下記URLよりアクセスする
URL: <https://youchien-recruit.kdg.jp/company/login/pref>)



- ② 都道府県を選び、ログイン画面が表示されるので、
【ログインID(00-0000形式)】【パスワード】を入力後、ログインをクリックする
※幼稚園ナビで利用していたログインIDとパスワードを入力する

幼稚園・こども園ジョブナビ
設置者管理画面

都道府県を選択してください。

北海道	青森県	岩手県	宮城県
秋田県	山形県	福島県	茨城県
栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県
東京都	神奈川県	新潟県	富山県
石川県	福井県	山梨県	長野県
岐阜県	静岡県	愛知県	三重県
滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県
奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県
岡山県	広島県	山口県	徳島県
香川県	愛媛県	高知県	福岡県
佐賀県	長崎県	熊本県	大分県
宮崎県	鹿児島県	沖縄県	

幼稚園・こども園ジョブナビ 入力する
設置者管理画面 (東京都)

ログインID:

パスワード:

ログイン クリックする

パスワードを忘れた方はこちら

新システムへの幼稚園ナビの登録情報移行手順 幼稚園・こども園ジョブナビ 加盟園 施設管理者の場合

- ③ログインすると「システム移行の確認」がポップアップで表示されます。【利用規約】【プライバシーポリシー】【情報移行の同意文】を確認いただき、同意いただける場合は、【同意する】をクリックする

※ご同意いただけない場合は新システムへ幼稚園ナビの登録情報を引き継ぐことができず、利用ができませんのでご注意ください。また、「ゆたかなまナビ」のご利用にあたっては、p.5のURLから「ゆたかなまナビ」の同意も必要となります。

- ④同意後、求人についての画面が表示され、利用が開始される

新システムへの幼稚園ナビの登録情報移行手順 ゆたかなまナビ 施設管理者の場合

①ゆたかなまナビへアクセスし、【施設管理者ログイン】をクリックする

URL: <https://yutakanamanabi.kdg.jp>

(②都道府県選択画面に直接遷移する場合は、下記URLをクリックする

URL: <https://yutakanamanabi.kdg.jp/company/login/pref>)



②都道府県を選び、ログイン画面が表示されるので、

【ログインID(00-0000形式)】【パスワード】を入力後、ログインをクリックする

※幼稚園ナビで利用していたログインIDとパスワードを入力する



The screenshot shows the login screen for the Facility Manager. At the top, it says 'ゆたかなまナビ 設置者管理画面 (東京都)' (Yutakanamanabi Facility Manager Screen (Tokyo)). Below this, there are two input fields: 'ログインID:' (Login ID) and 'パスワード:' (Password). Both fields are highlighted with a red rectangular border. A red arrow points from the text '入力する' (Enter) to the Login ID field. Below the input fields, there is a blue button labeled 'ログイン' (Login), which is also highlighted with a red rectangular border. A red arrow points from the text 'クリックする' (Click) to this button. At the bottom, there is a link that says 'パスワードを忘れた方はこちら' (Click here if you forgot your password).

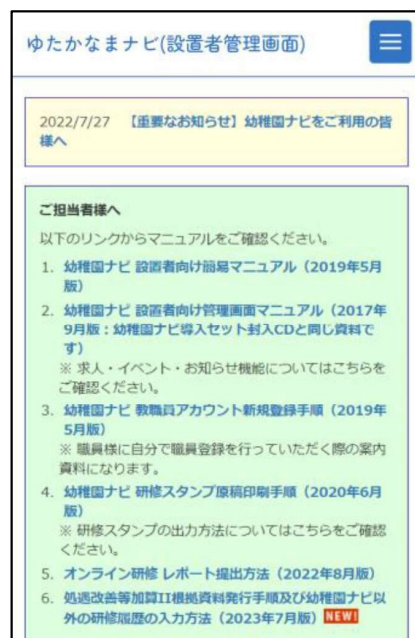
新システムへの幼稚園ナビの登録情報移行手順 ゆたかなまナビ 施設管理者の場合

- ③ログインすると「システム移行の確認」がポップアップで表示されます。【利用規約】【プライバシーポリシー】【情報移行の同意文】を確認いただき、同意いただける場合は、【同意する】をクリックする

※ご同意いただけない場合は新システムへ幼稚園ナビの登録情報を引き継ぐことができず、利用ができませんのでご注意ください。また、「幼稚園・こども園ジョブナビ」のご利用にあたっては、p.3のURLから「幼稚園・こども園ジョブナビ」の同意も必要となります。



- ④同意後、研修についての画面が表示され、利用が開始される



設置者管理画面の仕様

○幼稚園ナビにおける設置者管理画面は、1つの管理画面から求人機能と研修機能を利用できておりました。

令和6年3月1日以降は、各機能が幼稚園・こども園ジョブナビとゆたかなまナビにシステムが分かります。そのため各システムのURLも異なります。つきましては、各システム利用において各URLからログインいただき利用規約の同意と情報移行の同意を行っていただく必要がございます。

○両URLにアクセスいただき、各案内に同意いただいた後はどちらのURLにログインしてもシステムの行き来が可能となります。片方のシステムしか利用規約等の同意ができていない場合には、当該システムのメニューしか表示されませんのでご注意ください。

新システムへの幼稚園ナビの登録情報移行手順 ゆたかなまナビ 教職員の場合

①ゆたかなまナビへアクセスし、【教職員ログイン】をクリックする

URL: <https://yutakanamanabi.kdg.jp>

(②ログイン画面に直接遷移する場合には、下記URLをクリックする

URL: <https://yutakanamanabi.kdg.jp/user/staff/login>)



②【職員番号またはメールアドレス】【パスワード】を入力後、ログインをクリックする

※幼稚園ナビで利用していた、職員番号またはメールアドレスとパスワードを入力する



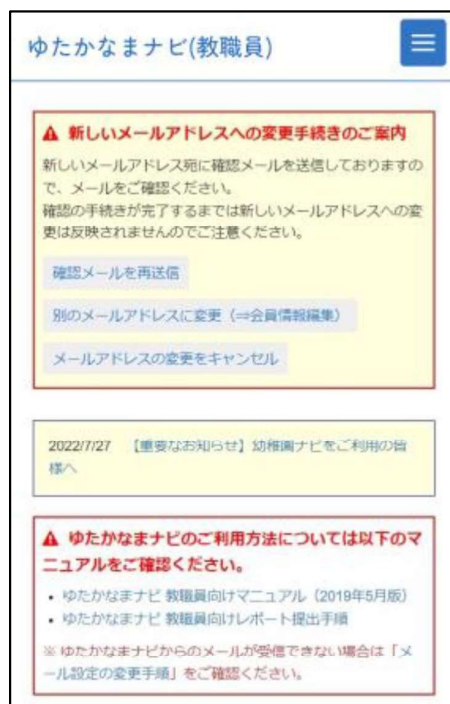
新システムへの幼稚園ナビの登録情報移行手順 ゆたかなまナビ 教職員の場合

- ③ログインすると「システム移行の確認」がポップアップで表示されます。【利用規約】【プライバシーポリシー】【情報移行の同意文】を確認いただき、同意いただける場合は、【同意する】をクリックする

※ご同意いただけない場合は新システムへ幼稚園ナビの登録情報を引き継ぐことができず、利用ができませんのでご注意ください



- ④同意後、教職員マイページが表示され、利用が開始される



パスワードの再設定方法、ログインIDの確認方法

- パスワードの再設定方法 教職員の場合…2
 - 1. 教職員自身でパスワードを再設定する場合…2
 - 2. 設置者管理画面からパスワードを再設定する場合…4
- パスワードの再設定方法 設置者管理画面の場合…6
- ログインID(職員番号)の確認方法 教職員の場合…8
- ログインIDの確認方法 設置者管理画面の場合 …8

パスワードの再設定方法 教職員の場合

パスワードを再設定したい場合には、下記手順のいずれかによって対応をお願いします。

1. 教職員自身でパスワードを再設定する場合
2. 設置者管理画面からパスワードを再設定する場合

1. 教職員自身でパスワードを再設定する場合

→メールアドレスを登録している人のみ可能な方法です。

メールアドレスを登録されていない場合は、2の方法で再設定をお願いします。

①教職員ログインのページの【パスワードを忘れた方はこちら】をクリックする

URL: <https://yutakanamanabi.kdg.jp/user/staff/login>

②教職員登録をしている方の、【氏名】【メールアドレス】を入力し、【送信】をクリックする

パスワードの再設定方法 教職員の場合

③パスワード再設定のURLより再設定をお願いします。

【ゆたかなまナビ】パスワード再設定のご案内



ゆたかなまナビ事務局 <system@kdg.jp>
宛先 undisclosed-recipients:

返信

※本メールは、自動的に配信しています。

こちらのメールは送信専用のため、直接ご返信いただいてもお問い合わせには
お答えできませんので、あらかじめご了承ください。

●パスワード再設定の手続きについて

下記 URL からパスワードの再設定をお願いいたします。

(※有効期限は 24 時間です。)

<https://yutakanamanabi.kdg.jp/password/change/9a1432e545b2e51a31f98723a60fe56790a06ab2>

※お心当たりの無い場合は、大変お手数ですが、

ゆたかなまナビお問い合わせ画面 (<https://yutakanamanabi.kdg.jp/user/contact>) から
ご連絡くださいますようお願い致します。

ゆたかなまナビ事務局

mail: support@kdg.jp

パスワードの再設定方法 教職員の場合

2. 設置者管理画面からパスワードを再設定する場合

①設置者管理画面にログインし、【設定】→【職員管理】を選択

ゆたかなまナビ 設置者管理画面

連合会テスト幼稚園（東京都 千代田区） [ログアウト]

メルマガ登録者数：0名（22歳以下0名）

お知らせ イベント 合同就職説明会 求人 スカウト 研修 **設定**

2024/3/1 【重要なお知らせ】利用者の皆様へ

幼稚園情報設定
職員管理
権限管理
ログ管理

ご担当者様へ

以下のリンクからマニュアルをご確認ください。

1. 設置者向け簡易マニュアル（2019年5月版）
2. 設置者向け管理画面マニュアル（2017年9月版：導入セット封入CDと同じ資料です）
※ 求人・イベント・お知らせ機能についてはこちらをご確認ください。
3. 教職員アカウント新規登録手順（2019年5月版）
※ 職員様に自分で職員登録を行っていただく際の案内資料になります。
4. 研修スタンプ原稿印刷手順（2020年6月版）
※ 研修スタンプの出力方法についてはこちらをご確認ください。
5. オンライン研修 レポート提出方法（2022年8月版）
6. 処遇改善等加算II根拠資料発行手順及びゆたかなまナビ以外の研修履歴の入力方法（2023年7月版） **NEW!**

クリックする

②該当教職員の【編集】を選択

ゆたかなまナビ 設置者管理画面

連合会テスト幼稚園（東京都 千代田区） [ログアウト]

メルマガ登録者数：0名（22歳以下0名）

お知らせ イベント 合同就職説明会 求人 スカウト 研修 設定

職員一覧

職員登録 研修履歴集計

- ・ 職員登録を教職員の方に行っていただく場合は、以下資料手順をご案内ください。
📎 教職員登録手順.pdf
- ・ 教職員自身による職員登録（上記）を許可しない場合は、幼稚園情報設定画面の「職員登録の許可」の設定を変更してください。
🔗 幼稚園情報設定画面へ
- ・ 登録済みの教職員の方が退職した場合は、以下の手順で退職処理を行ってください。
研修履歴がない場合は「職員情報の削除」でも構いません。
📎 教職員退職処理手順.pdf
- ・ 職員番号をお持ちの方を採用された場合は、以下の手順で教職員登録を行ってください。
📎 職員番号での教職員登録手順.pdf
- ・ 求職者アカウントをお持ちの方を採用されて、職員登録する場合は以下の手順をご案内ください。
📎 求職者から教職員アカウントへの変更方法.pdf
- ・ 姉妹園への教職員の異動はこちらの方法で行っていただくと便利です。
📎 勤務園変更マニュアル.pdf **NEW!**

1件中 1～1件表示

氏名	職種	性別	就職年月日	生年月日	前歴年数	
全日 花子				1990/01/01		編集 職員番号 免許管理 研修履歴

クリックする

パスワードの再設定方法 教職員の場合

③【パスワード】の欄の、【パスワードを変更する】にチェック。

その後、【新しいパスワード】【新しいパスワード(確認入力)】を入力し、【保存】を選択

ゆたかなまナビ 設置者管理画面

連合会テスト幼稚園（東京都千代田区） [ログアウト]

ゆたかなまナビHPへ

お問い合わせ

メルマガ登録者数：0名（22歳以下0名）

お知らせ

イベント

合同就職説明会

求人

スカウト

研修

設定

職員情報編集

勤務図変更申請

退職処理

職員情報の削除

必須 氏名（漢字）	全日	花子
必須 氏名（ふりがな）	ぜんにち	はなこ
必須 生年月日	西暦 1990 年 1 月 1 日	
職種		
ハンドブック		
性別		
就職年月日	西暦 年 月 日	
前歴年数	年 ヶ月	
住所	郵便番号 1020073 都道府県 東京都 市区町村 千代田区 番地以降 九段北	
携帯電話番号		
メールアドレス	登録済み ☐ メールアドレスを変更する	
必須 パスワード	設定済み ☒ パスワードを変更する 新しいパスワード ※半角英数8文字以上 新しいパスワード（確認入力）	
管理画面のログイン	☐ 許可する ☒ 許可しない	

入力する

クリックする

戻る

保存

パスワードの再設定方法 設置者管理画面の場合

パスワードを再設定したい場合には、下記手順によって対応をお願いします。

→メールアドレスの設定をしていない場合には、対応できない方法です。

メールアドレスの登録をしていない場合には、P.7下部を参照ください。

①【パスワードを忘れた方はこちら】を選択

ゆたかなまナビ
設置者管理画面（東京都）

ログインID：

パスワード：

ログイン

パスワードを忘れた方はこちら ← クリックする

②【ログインID】【メールアドレス】【秘密の質問】【秘密の質問の答え】を入力後、【送信】を選択

パスワード再設定の確認

ログインID：

メールアドレス：

秘密の質問：
選択してください ▼

秘密の質問の答え：

送信 ← クリックする

入力する

パスワードの再設定方法 設置者管理画面の場合

- ③ ②で入力した【秘密の質問】と【秘密の質問の答え】が合致している場合、下記の表示がなされます。

パスワード再設定用のメールアドレス宛にメールを送信しました。
メール本文に記載されているURLにアクセスし、パスワードの再設定を行ってください。

※【秘密の質問】と【秘密の質問の答え】が分からない場合には、下記二重枠に記載の手順に従ってお問合せください。

- ④ ②で入力したメールアドレス宛に、再設定用メールが届きます。
メールに記載のURLより再設定をお願いします。

【ゆたかなまナビ】パスワード再設定のご案内



ゆたかなまナビ事務局 <system@kdg.jp>
宛先 undisclosed-recipients:

返信

※本メールは、自動的に配信しています。

こちらのメールは送信専用のため、直接ご返信いただいてもお問い合わせにはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

●パスワード再設定の手続きについて

下記 URL からパスワードの再設定をお願いいたします。

(※有効期限は 24 時間です。)

<https://yutakanamanabi.kdg.jp/password/change/9a1432e545b2e51a31f98723a60fe56790a06ab2>

※お心当たりの無い場合は、大変お手数ですが、

ゆたかなまナビお問い合わせ画面 (<https://yutakanamanabi.kdg.jp/user/contact>) からご連絡くださいますようお願い致します。

ゆたかなまナビ事務局
mail: support@kdg.jp

設置者管理画面にて、

- ・メールアドレスが未登録の方
 - ・【秘密の質問】と【秘密の答え】が分からない方に関しましては、所定のフォーマットに必要事項を記入のうえ、全日私幼連事務局までメール (info@youchien.com) にてご提出ください。
- こちらでパスワードをリセットいたします。

◆フォーマット提出可能期間: 令和6年4月9日～令和6年4月30日

ログインIDの確認方法 教職員の場合

①設置者管理画面にログインし、【設定】→【職員管理】を選択

ゆたかなまナビ 設置者管理画面 連合会テスト幼稚園（東京都千代田区） [ログアウト]

ゆたかなまナビHPへ お問い合わせ

メルマガ登録者数：0名（22歳以下0名）

お知らせ イベント 合同就職説明会 求人 スカウト 研修 **設定**

職員一覧 クリックする →

- 職員登録を教職員の方に行っていただく場合は、以下資料手順をご案内ください。
[職員登録手順.pdf](#)
- 教職員自身による職員登録（上記）を許可しない場合は、幼稚園情報設定画面の「職員登録の許可」の設定を変更してください。
[幼稚園情報設定画面へ](#)
- 登録済みの教職員の方が退職した場合は、以下の手順で退職処理を行ってください。
 研修履歴がない場合は「職員情報の削除」でも構いません。
[教職員退職処理手順.pdf](#)
- 職員番号をお持ちの方を採用された場合は、以下の手順で教職員登録を行ってください。
[職員番号での教職員登録手順.pdf](#)
- 求職者アカウントをお持ちの方を採用されて、職員登録する場合は以下の手順をご案内ください。
[求職者から教職員アカウントへの変更方法.pdf](#)
- 姉妹園への教職員の異動はこちらの方法で行っていただくと便利です。
[勤務園変更マニュアル.pdf](#) **NEW!**

1件中 1～1件表示

氏名	職種	性別	就職年月日	生年月日	前歴年数	
全日 花子				1990/01/01		編集 職員番号 免許管理 研修履歴

②該当教職員の【職員番号】を選択すると、職員番号がかかれた書類がPDF化されます

ログインIDの確認方法 設置者管理画面の場合

- ◆令和6年2月20日に幼稚園ナビの設置者管理画面に登録いただいているメールアドレスにIDを通知するメールを送付いたしましたので、そちらをご確認ください。
- ◆ID通知メールが未着の場合には、所定のフォーマットに必要事項を記入の上、所定のフォーマットに必要事項を記入のうえ、全日私幼連事務局までメール（info@youchien.com）にてご提出ください。
 こちらで改めてご案内いたします。
- フォーマット提出可能期間：令和6年4月9日～令和6年4月30日

ログインID・パスワード確認申請用紙

申請者情報	都道府県	
	園 名	
	氏 名	
	電話番号	
	メールアドレス	

申請内容	ナビ利用種別	都道府県団体	加盟園設置者	その他	
	ナビ利用種別 その他の詳細				
	申請種別	ID忘れ	パスワード忘れ	秘密の質問と秘密の質問の答え忘れ	その他
	申請種別 その他の詳細				

注 意 点	・送付先は、info@youchien.comです。 ・本書の有効期限は令和6年4月9日～令和6年4月30日です。 ・すでに発信したマニュアルでの手続きが可能な場合は対応いたしかねますのでご注意ください。
-------	--

全日私幼連・全日私幼研究機構使用欄	
申請内容への回答	

ゆたかなまナビ 都道府県団体事務局管理画面

全日本私立幼稚園連合会 [ログアウト]

ゆたかなまナビHPへ

設置者管理画面へ

※該当ページ: 幼稚園 > 幼稚園一覧より検索可能

ホーム

お知らせ

イベント

合同就職説明会

求人

求職者

研修

幼稚園

設定

幼稚園一覧

アイコンから同意 or 未同意ならびにメールアドレスの登録有無が確認できます

職員数: 5,281 名

都道府県

市区町村

幼稚園名

利用規約 通知メール 表示順

東京都

▼

標準

▼

▼

標準

▼

□ 応募者あり

検索

785件中 1~50件表示 (非公開の幼稚園 7件)

1

2

3

4

5

»

ログインID	幼稚園名	所在地	電話番号	FAX番号	職員数	応募者数	更新日時
13-0931	未同意				4 名		
toshiyo	事務局幼稚園	東京都千代田区九段北 4丁目2-25 私学会館別 館3階			5 名		
13-0927	同意	〇〇〇幼稚園			11 名		2022/11/28 16:45:53
13-0929	未同意	〇〇〇幼稚園			11 名		
13-0930	未同意	〇〇〇幼稚園			1 名		
13-0928	未同意	〇〇〇幼稚園			4 名		
kikou	機構幼稚園	東京都千代田区九段北 4-2-25 私学会館別館			6 名		2022/03/09 17:30:22

全日私幼連

都道府県団体長 様

都道府県団体事務局長 様

(一財) 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

理事長 安家 周一

(公印省略)

ゆたかなまナビの機能開発・改善のご要望と今後の対応について

日頃より、当機構の活動にご理解ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、当機構では令和 6 年 3 月 1 日より幼稚園ナビの研修機能に代わるシステムとして「ゆたかなまナビ」を運用しております。

この度、貴団体をはじめとした利用者にとって利便性の高いシステム運営を行うことを意図し、都道府県団体事務局管理画面の機能開発や改善のご要望を当機構で承ることにいたしました。

つきましては、都道府県団体事務局管理画面でご要望がある場合には下記 URL よりお送りいただきますよう、お願い申し上げます。なお、当機構予算の兼ね合いもございますので、いただいたご要望は当機構委員会で精査いたします。全てのご要望にはお応えできかねますので、何卒ご理解いただけますと幸いです。

また、来年度以降も下記スケジュールでゆたかなまナビのシステム改善等を承る予定です。

記

1. 募集期間：令和 6 年 6 月 17 日（月）17 時まで

2. 募集先：URL

・1 項目につき 1 回答となります。ご要望が複数ある場合には、複数回回答ください。

3. 毎事業年度の開発スケジュールについて

①6 月 ゆたかなまナビ都道府県団体事務局管理画面の機能開発や改善の要望を各都道府県団体から募集

②7 月 当機構委員会にて検討

③8 月～システム実装

④3 月 実装内容の報告

4. 附記

・ゆたかなまナビのご要望は全て当機構にて受け付けます。株式会社ブラテックへ直接要望をすることはお控えください。

・募集期間外のご要望は受け付けませんので予めご了承ください。

以上

問い合わせ先

(一財) 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

メール：info@youchien-kikou.com

※お問い合わせはメールにてお願いいたします。

委員会活動報告書

委員会名		経営研究委員会		委員長名	佐々木慈舟
委員会開催日	令和6年2月26日 研修会開催	活動内容	【令和5年度後継者育成研修会開催】 日時：令和6年2月26日（月） 場所：アルカディア市ヶ谷 参加者：104名		
	令和6年2月27日 対面会議		議題 1・令和5年度事業報告（案）について 2・幼稚園ナビに代わる新システムについて 3・令和7年度設置者・園長全国研修大会の開催地について 4・その他		

伝達事項

【第39回設置者・園長全国研修大会（奈良大会）日程について】

令和6年10月28日（月）・29日（火）開催予定

【新システムにかかる案内について】

新システム「幼稚園・こども園ジョブナビ」ならびに「ゆたかなまナビ」の都道府県別移行状況と設置者管理画面のログインID及びパスワード等の照会受付延長に関する案内を発信（教研委員会[別紙②]参照）

【新システムにおけるID及びパスワード忘れへの今後の対応について】

前述の【新システムにかかる案内について】を受けて、47都道府県私幼団体事務局ならびに全国の設置者・園長に向けて、新システムにおける今後の対応について周知予定（[別紙①]参照）

【設置者向け「幼稚園・こども園ジョブナビ」の研修動画について】

新システム移行にあたって「幼稚園・こども園ジョブナビ」に特化した内容で、加盟園の設置者向けに研修動画を配信（[別紙②]参照）

※加盟園限定ページ <https://zennichishiyouden.com/shiryo-page> で公開中

私 幼 第 060XX 号
私幼研機構第 060XX 号
令和 6 年 5 月 10 日

全日私幼連
都道府県団体長 様

全日本私立幼稚園連合会
会 長 田中 雅道
(一財) 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構
理事長 安家 周一
(公印省略)

新システムのログイン ID・パスワード等にかかる今後の対応について

日頃より、全日私幼連及び全日私幼研究機構の活動にご理解ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、令和 6 年 4 月 9 日付私幼第 06006 号／私幼研機構第 06012 号にてご案内の通り、各加盟園の新システム移行率状況を鑑み、設置者管理画面ログイン ID 及びパスワード等の照会を令和 6 年 4 月 30 日まで延長受付いたしました。

都道府県事務局様のご協力ももちまして、加盟園の新システム移行率は、当初の 40%台から 60%台へ上昇いたしましたことをご報告するとともに改めて御礼申し上げます。今後も加盟園の新システム移行率が 100%となるよう努めてまいりますので、都道府県事務局様におかれましては、引き続き、新システム未移行園へ働きかけくださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

また、5 月以降の設置者管理画面ログイン ID 及びパスワードの照会等につきましては、『幼稚園・こども園ジョブナビ』ならびに『ゆたかなまナビ』において問い合わせフォーム開設いたしましたので、当該フォームから問い合わせさせていただくよう、貴都道府県団体加盟園の設置者・園長の皆様にご周知いただきたく存じます。問い合わせフォームのアクセス手順は、別紙 I と II のとおりでございます。

加えて、新システムに関わる事項に関しましては、各加盟園ならびに教職員個人でご対応いただけるよう、FAQ（よくある質問集）を作成し、5 月下旬を目途に公開させていただきます。FAQ の公開準備が整いましたら改めてご案内いたしますので、案内発出の際には、貴都道府県団体加盟園へご周知いただけますと幸甚でございます。お手数をおかけしますが、趣旨をご理解いただき、引き続き、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、全日私幼研究機構より、同様の案内を令和 6 年 5 月 X 日付で設置者・園長に対し、本ナビの一斉メール送信機能を用いてご案内いたしますこと、予めご了承くださいますと幸いです。また、設置者・園長に対して一斉メールをお送りいたしますが、行き違い等がないよう、都道府県事務局様からも重ねて各加盟園にご周知くださいますようお願い申し上げます。

『幼稚園・こども園ジョブナビ』に関する問い合わせ先
○全日本私立幼稚園連合会
メール：info@youchien.com

『ゆたかなまナビ』に関する問い合わせ先
○（一財）全日本私立幼稚園幼児教育研究機構
メール：info@youchien-kikou.com

令和 6 年 5 月吉日

全日私幼連 加盟園
設置者・園長 様

全日本私立幼稚園連合会
会 長 田中 雅道
(一財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構
理事長 安家 周一
(公印省略)

新システムのログイン ID・パスワード等にかかる今後の対応について

日頃より、全日私幼連及び全日私幼研究機構の活動にご理解ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、既にご案内の通り、幼稚園ナビは令和 6 年 2 月 29 日に運用が停止され、幼稚園ナビに代わるシステムとして求人(求職)機能を『幼稚園・こども園ジョブナビ』、研修機能を『ゆたかなまナビ』(以下、新システムと総称)として、令和 6 年 3 月 1 日より運用しております。加盟園様のご協力をお願いしまして、新システムへの移行率は、当初の 40%台から 60%台へ上昇いたしましたことをご報告するとともに改めて御礼申し上げます。

また、5 月以降の設置者管理画面ログイン ID 及びパスワード等の照会につきましては、『幼稚園・こども園ジョブナビ』ならびに『ゆたかなまナビ』において問い合わせフォーム開設いたしましたので、当該フォームから問い合わせさせていただくようお願いいたします。問い合わせフォームのアクセス手順は、別紙①②のとおりでございます。

加えて、新システムに関わる事項に関しましては、各加盟園ならびに教職員ご自身で対応していただけるよう FAQ(よくある質問集)を作成し、5 月下旬を目途に公開させていただきます。FAQ の公開準備が整いましたら改めてご案内いたしますので、本団体からの発信文書ならびに一斉メールをご確認いただけますと幸甚でございます。

なお、本件については全日私幼研究機構より『ゆたかなまナビ』一斉メール機能を用い、令和 6 年 5 月 X 日付で設置者・園長の皆様にご案内する予定です。

『幼稚園・こども園ジョブナビ』に関する問い合わせ先
○全日本私立幼稚園連合会
メール：info@youchien.com
※お問い合わせはメールにてお願いいたします。

『ゆたかなまナビ』に関する問い合わせ先
○(一財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構
メール：info@youchien-kikou.com
※お問い合わせはメールにてお願いいたします。

幼稚園・こども園ジョブナビ

問い合わせフォームへのアクセス手順

(1) 設置者管理画面にアクセスし、「パスワードを忘れた方はこちら」をクリックしてください。

サイト URL <https://youchien-recruit.kdg.jp/company/13/login>

幼稚園・こども園ジョブナビ
設置者管理画面 (東京都)

ログインID:

パスワード:

ログイン

[パスワードを忘れた方はこちら](#)

[戻る](#)

(2) ページ遷移後、「秘密の質問・答えを忘れた場合」をクリックしてください。

パスワード再設定の確認

ログインID:

メールアドレス:

秘密の質問:

秘密の質問の答え:

送信

[秘密の質問・答えを忘れた場合](#)

[戻る](#)

(3) お問い合わせフォームの必須項目を入力し、プライバシーポリシーを確認後、「確認画面へ」をクリックしてください。

お問い合わせ

設置者管理画面にログインできない場合は、以下の項目をご記入の上お問い合わせください。
登録内容と照合し、ご連絡いたします。

- ・ お名前
- ・ メールアドレス
(※ 幼稚園などに登録済みのメールアドレスもしくは園の代表メールアドレスをご記入ください。)
- ・ 都道府県
- ・ 幼稚園名
- ・ 電話番号
- ・ 再発行希望内容
(※ ログインIDが分かる場合は「●ログインID」の部分を削除してください。)

お問い合わせ種別 その他 ▼

お名前 全日花子

メールアドレス info@youchien.com

お問い合わせ内容
設置者管理画面パスワード再発行依頼
都道府県：東京都
幼稚園名：連合会幼稚園
電話番号：03-3237-1080
再発行希望内容：●ログインID ●パスワード

☒ 幼稚園・こども園ジョブナビの「プライバシーポリシー」の内容に同意する

確認画面へ →

(4) 入力内容を再度確認し、「送信する」をクリックしてください。

お問い合わせ内容の確認

お問い合わせ種別 その他

お名前 全日花子

メールアドレス info@youchien.com

お問い合わせ内容
設置者管理画面パスワード再発行依頼
都道府県：東京都
幼稚園名：連合会幼稚園
電話番号：03-3237-1080
再発行希望内容：●ログインID ●パスワード

← 戻る **送信する**

(5) お問い合わせ送信完了画面に遷移すると、お問い合わせ完了となります。

お問い合わせ送信完了

お問い合わせいただきありがとうございます。
お問い合わせ内容を確認後、担当者より改めてご連絡させていただきますので、今しばらくお待ちください。

HOME

(6) その後、送信元のメールアドレスに以下メール文が届きます。ID の確認とパスワードの再発行をしてください。



問い合わせへの留意事項

- ・『幼稚園・こども園ジョブナビ』の ID 及びパスワードは『ゆたかなまナビ』と同一です。
- ・お問い合わせのメールアドレスが登録内容と違う場合は、「園代表メールアドレスでご連絡ください」と自動返信されますので、ご注意ください。
- ・当該フォームを利用しての ID 及びパスワードの照会等は、あくまでも加盟園の設置者・園長向けの対応となります。教職員個人のログイン ID 及びパスワードの照会等は、設置者管理画面から対応することができますので、当該フォームを通じての教職員個人からのお問い合わせはご遠慮いただくようお願い申し上げます。



問い合わせフォームへのアクセス手順

(1) 設置者管理画面にアクセスし、「パスワードを忘れた方はこちら」をクリックしてください。

サイト URL <https://yutakanamanabi.kdg.jp/company/login>

ゆたかなまナビ
設置者管理画面 (東京都)

ログインID :

パスワード :

ログイン

パスワードを忘れた方はこちら

戻る

(2) ページ遷移後、「秘密の質問・答えを忘れた場合」をクリックしてください。

パスワード再設定の確認

ログインID :

メールアドレス :

秘密の質問 :
選択してください ▼

秘密の質問の答え :

送信

秘密の質問・答えを忘れた場合

戻る

(3) お問い合わせフォームの必須項目を入力し、プライバシーポリシーを確認後、「確認画面へ」をクリックしてください。

お問い合わせ

設置者管理画面にログインできない場合は、以下の項目をご記入の上お問い合わせください。
登録内容と照合し、ご連絡いたします。

- お名前
- メールアドレス
(※ 幼稚園ナビに登録済みのメールアドレスもしくは園の代表メールアドレスをご記入ください。)
- 都道府県
- 幼稚園名
- 電話番号
- 再発行希望内容
(※ ログインIDが分かる場合は「●ログインID」の部分を削除してください。)

▲ 研修や免許状更新講習については、それらを開催する都道府県または各地区の私立幼稚園団体などに直接お問い合わせください。

必須 お問い合わせ種別 その他

必須 お名前 機構太郎

必須 メールアドレス info@youchien-kikou.com

必須 お問い合わせ内容

設置者管理画面パスワード再発行依頼

都道府県：東京都
幼稚園名：機構幼稚園
電話番号：03-6272-9232
再発行希望内容：●ログインID ●パスワード

必須 ☒ ゆたかなナビの「プライバシーポリシー」の内容に同意する

確認画面へ

(4) 入力内容を再度確認し、「送信する」をクリックしてください。

お問い合わせ内容の確認

お問い合わせ種別 その他

お名前 機構太郎

メールアドレス info@youchien-kikou.com

お問い合わせ内容

設置者管理画面パスワード再発行依頼

都道府県：東京都
幼稚園名：機構幼稚園
電話番号：03-6272-9232
再発行希望内容：●ログインID ●パスワード

← 戻る

送信する

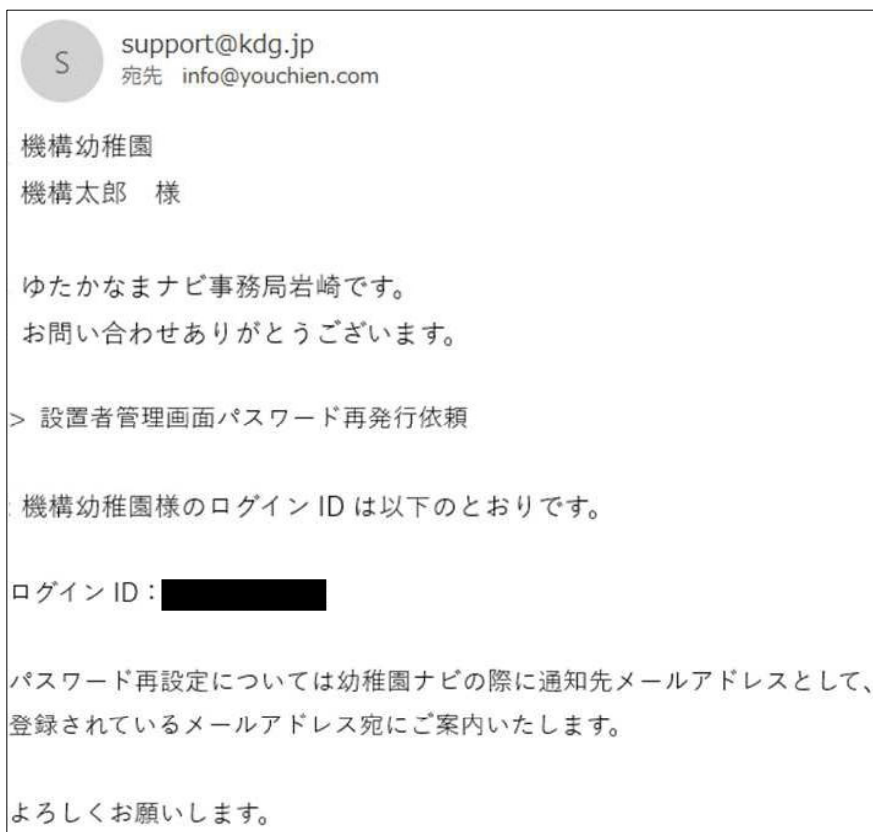
(5) お問い合わせ送信完了画面に遷移すると、お問い合わせ完了となります。

お問い合わせ送信完了

お問い合わせいただきありがとうございます。
お問い合わせ内容を確認後、担当者より改めてご連絡させていただきますので、今しばらくお待ちください。

HOME

(6) その後、送信元のメールアドレスに以下メール文が届きます。ID の確認とパスワードの再発行をしてください。



※本メールは、自動的に配信しています。

こちらのメールは送信専用のため、直接ご返信いただいてもお問い合わせには
お答えできませんので、あらかじめご了承ください。

●パスワード再設定の手続きについて

下記 URL からパスワードの再設定をお願いいたします。

(※有効期限は 7 日間です。)

<https://yutakanamanabi.kdg.jp/company/password/reset?key=f850eafefd9d3214ffa605e48aecfc813add10b5&period=7>

問い合わせへの留意事項

- ・『ゆたかなまナビ』の ID 及びパスワードは『幼稚園・こども園ジョブナビ』と同一です。
- ・お問い合わせのメールアドレスが登録内容と違う場合は、「園代表メールアドレスでご連絡ください」と自動返信されますので、ご注意ください。
- ・当該フォームを利用しての ID 及びパスワードの照会等は、あくまでも加盟園の設置者・園長向けの対応となります。教職員個人のログイン ID 及びパスワードの照会等は、設置者管理画面から対応することができますので、当該フォームを通じての教職員個人からのお問い合わせはご遠慮いただくようお願い申し上げます。

幼稚園・こども園ジョブナビ



求人情報

お役立ち
情報

イベント
情報

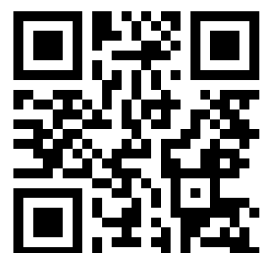
幼稚園・こども園ジョブナビとは？

幼稚園・こども園ジョブナビは、全日本私立幼稚園連合会が開発を進めている教員免許取得者の人材確保を目的とした幼稚園・こども園に関する求人・イベント情報・お役立ち情報を掲載した幼稚園・こども園に特化した全国版総合情報ナビサイトです。

幼稚園・こども園に関するイベント情報やお役立ち情報を通じて、学生にいち早く幼稚園・こども園に興味を持ってもらったり、転職希望者は求人応募が簡単にできるサイトです。

幼稚園・こども園ジョブナビのアクセスはこちら

<https://youchien-recruit.kdg.jp/>



委 員 会 活 動 報 告 書

委 員 会 名		広報委員会		委 員 長 名		波岡伸郎	
委 員 会 開 催 日	令和6年2月13日（火） 対面/Zoom 併用開催		活 動 内 容	1. 令和6年度の事業計画について ① 私幼時報の発行に関する事項 ② HP を活用した広報活動に関する事項 ③ こどもがまんなか PROJECT に関する事項 ④ 他の委員会と協力し、園運営に関するアンケート及び報告に関する事項 ⑤ 加盟園の特徴ある活動等を紹介に関する事項について、検討、確認した。			
				2. 「私幼時報」の台割について 『視点』執筆者の選定に苦慮しているため、今後一人の執筆者に「前・後編」として2か月担当していただくことを検討した。			
伝 達 事 項							
・「私幼時報」慶応義塾大学中室教授の年間連載について、加盟団体の HP に掲載したいとの問い合わせがあり、中室氏に問い合わせたところ、「今回はご期待に添えず申し訳ございません」との回答をいただきました。							

委 員 会 活 動 報 告 書

委 員 会 名		1 0 2 条園委員会		委 員 長 名	溝 渕 真 澄
委 員 会 開 催 日	令和6年2月29日 対面形式	活 動 内 容	1. 102 条園研修会の運営について 当日開催の102条園研修会の運営について、役割分担及び進行等を確認した。研修会の概要は以下のとおり。 ○演題：「教育用財産に対する相続非課税制度の対象相続人について」 ○講師：白井健二郎 氏（公認会計士・税理士・特定行政書士） 2. 令和6年度事業計画について 原案のまま承認されたことを報告した。 3. 令和5年度事業報告について 原案のまま承認された。 4. その他 全日私幼連・理事会で提出された、認定こども園委員長作成の資料「園運営の課題と情報提供」を委員会内で共有した。教育施設等の経営情報の見える化により、国から処遇改善の徹底を図ることが示されているが、その一つとして、こども家庭庁から令和6年4月頃に教育施設を対象とした経営実態調査が実施される案が提示されている。現時点で提示されている調査内容に対し、意見交換を行った。		
			伝 達 事 項		

委 員 会 活 動 報 告 書

委 員 会 名		こどもがまんなかPROJECT T企画推進会議		委 員 長 名	尾上 正史
委 員 会 開 催 日	令和6年3月6日 研修会開催	活 動 内 容	【OECD Education 2030 プロジェクト： 世界の幼児教育・保育への示唆 研修会開催】 日時：令和6年3月6日（水） 場所：アルカディア市ヶ谷 参加者：69 名 日本 OECD と共催し、講師に OECD 教育局教育訓練政策課シニア政 策アナリスト 田熊 美保氏を迎えて開催した。		
伝 達 事 項					
以前発行した冊子「生活の中の子どもの権利」が、内容が古くなっていたため、 刷新し R6 年度中に発行予定。					

委 員 会 活 動 報 告 書

委 員 会 名		政令指定都市特別委員会		委 員 長 名		柿迫 重正	
委 員 会 開 催 日	1. 令和6年2月21日(水)	活 動 内 容	1. 政令指定都市特別委員会研修会について 同日13時から開催する令和5年度政令指定都市特別委員会研修会について、各委員の役割分担等を協議した。 研修会は二部構成で行い、第一部は、神山弘氏（文部科学省 高等教育局 私学部 私学行政課長）より、私立学校法の改正についてご講演いただいた。第二部で、中谷晃氏（長崎市・医療法人山の手クリニック院長）より、「愛着形成への支援～長時間保育やメディア利用による子どもへの影響と対策～」と題し、ご講演いただいた。政令指定都市や中核市園の参加者を中心に、今後の幼児教育について理解を深める最良の機会となった。				
			2. 令和6年度政令指定都市特別委員会事業計画について 令和6年度以降の全日組織改革（案）を踏まえ、今後の委員会の在り方を協議した。組織改革後は、委員会の名称変更も検討しており、「政令指定都市・中核市委員会」等、名称候補があげられた。また、現在、政令指定都市私立幼稚園団体協議会で、さらなる幼児教育の質向上に向けてあげられている5つの課題（添付資料①）を共有した。全日を通じて、それぞれの都市に対し、要望の機運を高めてもらえるよう意見交換を行った。				
			3. その他				
伝 達 事 項							
別添資料：政令指定都市私立幼稚園団体協議会「令和6年度要望書」							

2023年 9月 27日

政令指定都市私立幼稚園団体協議会
令和 6 年度要望書

政令指定都市私立幼稚園団体協議会
会長 柿迫重正

コロナ禍により落ち込んだ出生数はついに令和4年に80万人を割り込みました。少子化は予想より10年前倒しで進んでいると言われています。少子化の影響は都市部にも及び政令指定都市でも私立幼稚園に通う園児数の減少が続いています。

急激な出生数の減少により待機児童問題は改善され、「保育の量」が求められた時代は終わります。これによって労働政策としての保育から先進諸国と同様に未来を支える人材育成の保育への転換が必要です。

急速に変化する社会の中で、私立幼稚園の特徴である独自性のある幼児教育を担保しつつ、公益性の高い「保育の質」をさらに高めるために私たちは以下の通り直面する課題を想定しました。

- 1、待機児童問題の解消を想定し、「保育の量」から「保育の質」へ保育政策の転換
- 2、少子化対策や働き方改革の政策として、在宅育児の支援
- 3、こども家庭庁創設を機会に施設や類型に偏らない格差のない支援体制
- 4、物価高騰や人件費上昇に対応した公定価格の見直し
- 5、人口減少社会での保育人材不足の解消

安心・安全で多様な保育ニーズ応えた私立幼稚園の幼児教育を実現するため、これらの課題を包括的に解決する必要があります。政令指定都市私立幼稚園団体協議会の会員20都市団体は以下の通り関係各位に要望いたします。

1. 公定価格の見直し

急激な物価の高騰が続いています、それとともに人件費の値上げが求められています。令和元年「保育の無償化」により保護者負担は大きく減少しました。幼稚園の教育費は全国平均額とされた基本額25700円を上限となっていますが、これは平成 27 年度よりスタートした子ども子育て支援新制度でも基準額とされ、さらに遡っては就園奨励費の上限額としても長く設定されていました。

物価の高騰、最低賃金の上昇による影響は幼稚園も例外ではありません。保育者の処遇改善も急がれています。安定的な経営、保育人材の確保、質の高い幼児教育を展開する上でも公定価格の見直しをお願いします。

・幼児教育の基本額 月額 25700 円の増額をはじめ、物価上昇に対応した公定価格の見直しを要望します

2. こども家庭庁創設による施設間の格差ない補助・支援策

令和5年度よりこども家庭庁が創設されました。省庁を越えたこども施策が期待されています。出生数の減少により「待機児童対策」から「幼児教育・保育の質の充実」へ政策の転換が求められます。これまでは就労支援策として乳児の受け入れが優先されてきました。乳児保育は幼稚園と保育所の違いでもありますので、ある程度は理解しておりました。これからは大切な乳幼児期の成長を支える幼児教育の施設として、幼稚園と保育所、私学助成園と施設型給付園などの施設への補助、そして保育者の処遇改善など、格差のない補助や支援策をお願いします。

- ・施設を選択する家庭にとって、公私幼保の格差のない助成・支援体制を要望します
- ・保育人材の確保策では厚生労働省から保育所、文部科学省から幼稚園の格差是正をお願いします

3. 在宅育児への支援

最近、乳幼児期に保育施設に通っていない子を「無園児」と称しています。こども家庭庁が打ち出した「こども誰でも通園制度」は、虐待リスクなどを考慮した子育て支援策として理解できます。

ただし、報道や解説によっては施設に通っていない「無園児」が問題であるとも取れる解説があります。自らが愛情を注ぎ、家庭で子育てに価値を見出す人生を無視しているようにも取れます。幼稚園では「無園児」とは呼ばず「未就園児」と呼びます。家庭での育児に敬意を持ち支援するように心掛けています。

「こどもまんなか社会」の実現は育児負担の軽減のための現金給付と現物給付だけではありません。誰もが育児の喜びが共感できるやわらかで寛容な社会の実現が必要です。

- ・社会全体で子育てを支援できる社会の実現を求めます

4. こども誰でも通園制度について

就労支援策としての保育は長時間保育が必要だったと理解しています。これから保育の質が重視される時代、働き方改革が進んでいる社会です。子育て世帯がもっと大切にされ、家族と過ごす時間が保障され、しっかりとした愛着形成のもと子どもたちが健やかに育つ社会が求められます。

「こども誰でも通園制度」のモデル事業が進められています。必要とされる家庭もあるのですが、一時的に預かる施設は受け入れる負担が大きく、安易な子育て放棄に繋がる恐れもあります。何よりも慣れない環境に戸惑う子どもの負担を考えると、誰を幸せにする制度なのか疑問があります。

出生数の減少から、保育所における空き保育室や余剰保育士が予想されています。少人数クラスの実現など配置基準の見直しや、「保育の質」を上げる施策に振り向けるようお願いいたします。

5. 保育人材の確保

保育人材の不足は都市部でも深刻です。保育現場のICT化推進で保育現場の省力化を図っています。また、臨時教諭や地域限定保育士など条件付きで免許や資格を発行し人材を確保することも有効です。

幼稚園等の教育機関では教諭の仕事は幼児教育に限らず、安全管理、事務、研修受講、園児の生活支援、家庭との連携、小学校との連携など簡単に削減できない仕事も多くあります。人口減少による人材不足はさらに深刻化することが予想されます。また、仲介業の活用無しでは保育人材を確保できない地域もあり、仲介手数料が大きく経営を圧迫しています。有資格者は専門性の高い仕事へ集中させるため、ボランティアやパートタイマーの雇用など人材不足を補っています。無資格者でもサポート可能な仕事を分担化させ、人件費補助の対象として保育環境を充実させることをお願いします。

- ・幼稚園教諭の専門性を高めるため、無資格者の活用と人件費補助の充実をお願いします
- ・保育人材の確保に人材斡旋業者を介するケースが増えています。仲介手数料が幼稚園経営の負担となっています。これに対応した補助や、斡旋業者を介さない人材確保に向けた取組をお願いします

6. 幼稚園教諭の専門性発揮と幼稚園のDX化

幼稚園教諭の仕事は担任教諭となると、一人一人の子どもたちの成長を支えるため、日々の保育計画を立て保育の準備を行います。保育が終わると片付けと保育の記録作成、大きな行事が近づくと行事の企画から運営があります。日々安心・安全の保育に心がけ、子どもたちの環境を整備します。保育の質を高めるため研修に参加することも大切な仕事です。園によっては送迎バスの添乗、園内の清掃、クラス事務、預かり保育を行いながら、就業時間内に収めることが求められます。

幼稚園業務のデジタル化が推奨されていますが、作成されたデータの活用は園内で止まっており、園を越えたデータの連携やビッグデータ化につながることはありません。デジタルデータの活用にしっかりとルールを定め、幼稚園と行政、幼稚園と学校、幼稚園と家庭、幼稚園と関係機関のデータが共有されることで、膨大な事務の簡略化と、一人一人の成長を情報で支える環境づくりが実現します。

教育・保育、医療、福祉などと接続され、データが幼稚園内で止まらないインプット・アウトプットまでを想定した幼稚園DX化をお願いします。

- ・家庭と行政などを直接つなげ、幼稚園を経ていた膨大な事務作業の省力化をお願いします
- ・社会とつながる幼稚園DX化の基準作成と支援をお願いします

例) 家庭と行政	認定作業、無償化事務、領収証のデジタル化、園を介さない直接支給
行政と園	処遇改善の事務、補助金等申請事務のデジタル化
学校と園	指導要録のデジタル化
家庭と園	母子手帳のデジタル化に対応したデータの共有

7. 5歳児検診の法定義務化

小学校就学時の1割の児童が発達障害の疑いが持たれると言われています。子どもたちの健康と発達に関する問題だけでなく、将来を考えると社会的に大きな問題になると考えます。母子保健法第13条「必要とされるときに健診を行う」に基づき、5歳児検診の法的義務化を強く要望いたします。現行の3歳児検診では発達障害はほとんどが見抜けません。そして就学前検診では遅いのです。

学習や生活に影大きな響を及ぼす問題を早期に発見し、適切な支援を提供する機会が増えます。それにより該児に適切な居場所が確保され、家族に安心感が提供されます。

幼稚園の年長での生活、小学校就学以降の学習が大きく改善されます。

・5歳児検診の法定義務化を要望します

8. 私立幼稚園の許認可を政令指定都市へ委譲

私立幼稚園を含め教育機関の許認可権限など所管は都道府県となっています。行政サービスは生活に密着すればするほど、基礎自治体である市町村の判断が重要となります。

子ども子育て支援新制度が平成27年にスタートして以来、保育の無償化を経て自治体と私立幼稚園・園児家庭との関係は深くなってきました。

政令指定都市には大都市特例もあり、数多くの権限が移譲され、財政面でも自立した行政運営が可能となっています。市の教育委員会は公立幼稚園を所管しています。保育所に関しては許認可権限も市が持っています。また、認定こども園の認定作業も市となります。私立幼稚園だけ都道府県の所管となっています。

現在は多くの政令指定都市で私立幼稚園の幼児教育を支援するため独自に予算を確保しています。

市民のニーズを細かく汲み取ることができる政令指定都市だからこそ、私立幼稚園の独自性を確保しながら、施設型給付の弾力的な運用、私学助成園など類型による格差を埋める事が可能となります。

・可能な都市から私立幼稚園の許認可権限の移譲をお願いします

【写】

私幼研機構第 06015 号
令和 6 年 4 月 17 日

全日私幼連
都道府県団体長 様
都道府県団体事務局長 様

(一財) 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構
理事長 安家 周一
(公印省略)

当機構事務室の移転について

謹啓 春陽の候、貴団体ますますご隆昌のこととお慶び申し上げます。日頃より当機構の諸活動にご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、この度(一財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構の事務室を移転する運びとなりましたことをご報告申し上げます。また、移転に伴い業務を一時停止並びに事務室を閉鎖いたします。詳細は下記をご確認くださいようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 移転先住所

<移転後>

〒102-0073

東京都千代田区九段北 4-2-25 私学会館別館 4 階

電話番号：03-6272-9232 / FAX 番号：03-6272-8363

※階以外に変更はございません。

<移転前>

〒102-0073

東京都千代田区九段北 4-2-25 私学会館別館 1 階

電話番号：03-6272-9232 / FAX 番号：03-6272-8363

2. 業務停止及び閉鎖期間

令和 6 年 4 月 26 日(金) 終日

※閉鎖期間中は全業務を一時停止させていただきます。

3. 業務再開

令和 6 年 4 月 30 日(火) 9:00 より通常業務開始

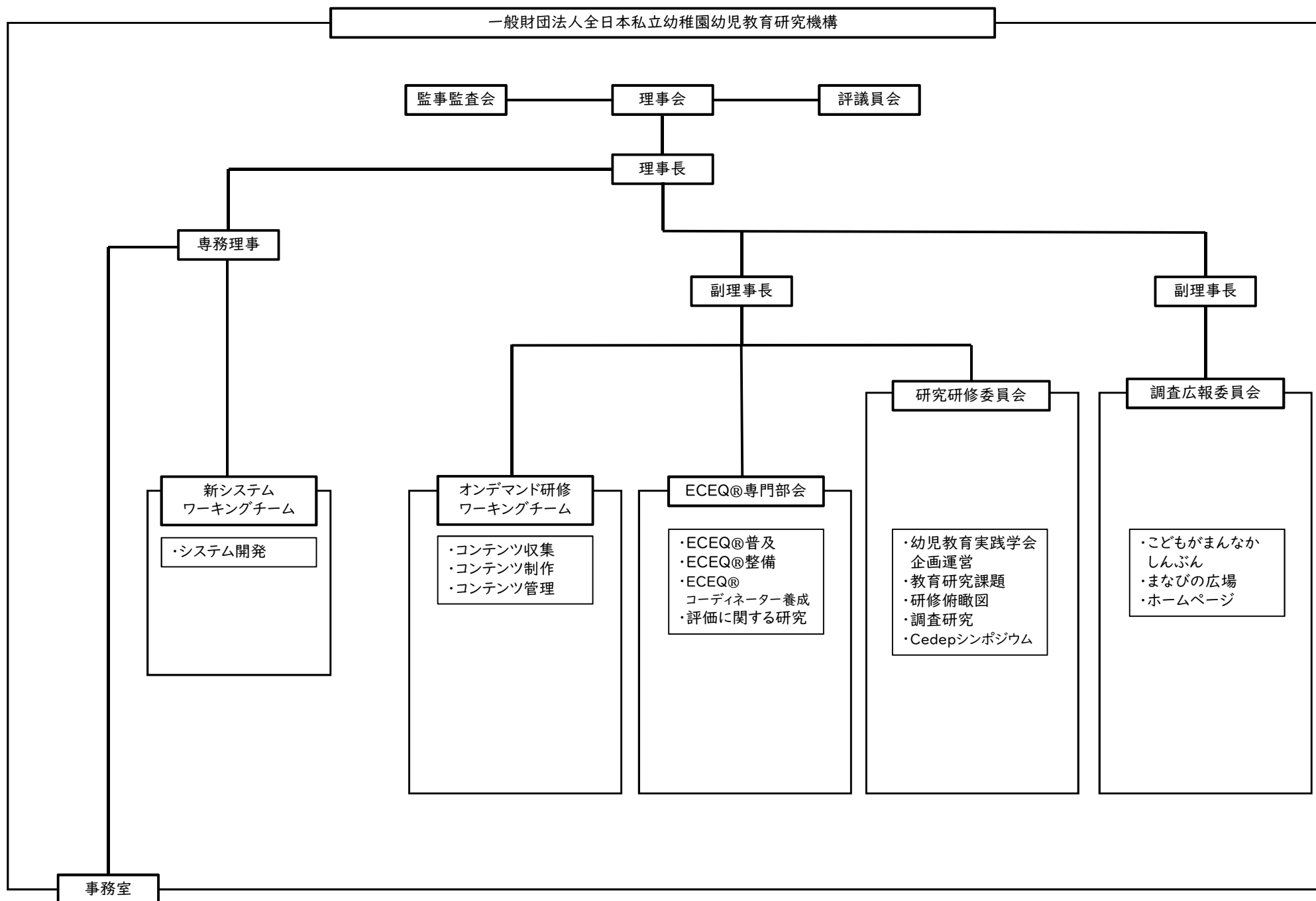
以上

令和6年度以降の 組織体制について

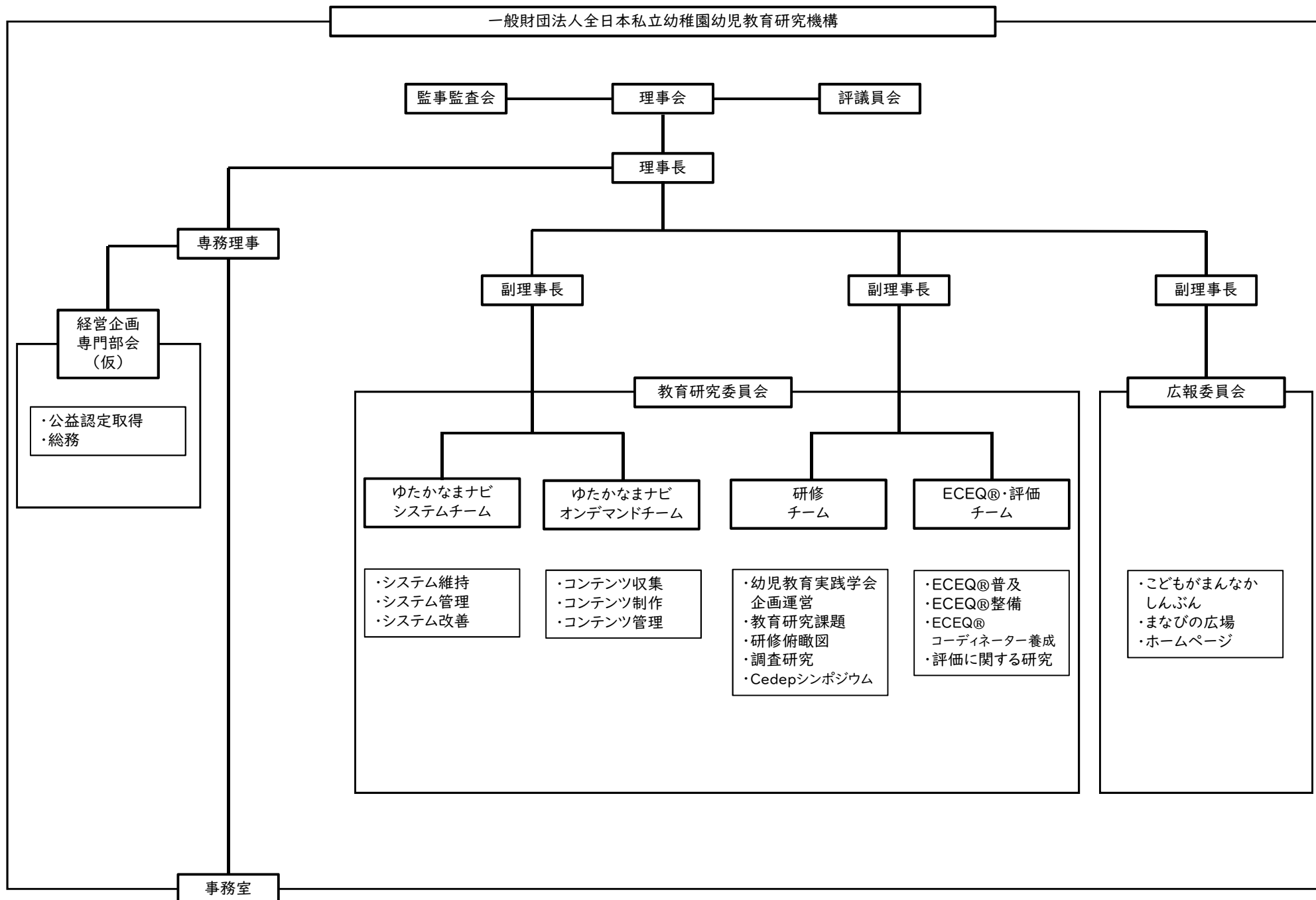
令和6年4月17日

(一財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

Ⅰ.現在の機構組織図



2. 令和6年度改選後 機構組織図(案)



3. 令和6年度改選後 機構組織の変更点

(1) 機構の組織体制の変更点について

- ①副理事長を2名体制から3名体制へ変更
理由:実施事業内容に対応した組織体制にあう人数にするため
- ②調査広報委員会の名称を、広報委員会に変更
理由:実施事業が、当機構の活動や幼児教育にかかる情報の発信であるため
- ③研究研修委員会の名称を、教育研究委員会に変更
理由:実施事業が、研究と研修に限らず、幼児教育にかかる全般にわたるため
- ④新システムワーキングチーム、オンデマンド研修ワーキングチーム、ECEQ®専門部会を教育研究委員会に内包
理由:それぞれの事業内容が密接にかかわり連携が必要であること、
各都道府県団体へ教育研究分野について網羅的にご理解をいただきやすくするため
- ⑤経営企画専門部会(仮)を新規に設置
理由:公益認定取得や今後の機構の役割の明確化等、機構本体の運営について組織的に検討するため

(2) 委員の選出方法について

- ①調査広報委員会(広報委員会)は、変更なし
・団体長へご了承を得て、機構より直接ご依頼する
- ②研究研修委員会(教育研究委員会)は、変更あり
・地区から選出された方は、研修チームかオンデマンドチームに配属 ⇒ 地区から選出いただく人数は変更なし
・各チームの専門性も高いため、各チームの専門性に長けた方を配属
⇒団体長へご了承を得て、機構より直接ご依頼する
・チーム長の設置とチーム長から教育研究委員長の選出
⇒団体長へご了承を得て、機構から直接ご依頼する
- ③経営企画専門部会(仮)は、今後検討(5月の機構理事会)

令和5年度 私立幼稚園都道府県別加入状況

		設置学校数	加入学校数	加入率
1	北海道	292	273	93.5%
2	青森県	82	69	84.1%
3	岩手県	38	37	97.4%
4	宮城県	147	141	95.9%
5	秋田県	30	26	86.7%
6	山形県	46	41	89.1%
7	福島県	96	82	85.4%
8	茨城県	111	105	94.6%
9	栃木県	72	55	76.4%
10	群馬県	53	37	69.8%
11	埼玉県	451	317	70.3%
12	千葉県	380	230	60.5%
13	東京都	799	486	60.8%
14	神奈川県	574	287	50.0%
15	新潟県	42	42	100.0%
16	富山県	18	16	88.9%
17	石川県	42	39	92.9%
18	福井県	13	12	92.3%
19	山梨県	51	25	49.0%
20	長野県	83	76	91.6%
21	岐阜県	90	40	44.4%
22	静岡県	156	116	74.4%
23	愛知県	338	256	75.7%
24	三重県	44	43	97.7%
25	滋賀県	19	17	89.5%
26	京都府	144	125	86.8%
27	大阪府	328	225	68.6%
28	兵庫県	181	161	89.0%
29	奈良県	38	34	89.5%
30	和歌山県	27	22	81.5%
31	鳥取県	14	14	100.0%
32	島根県	9	6	66.7%
33	岡山県	30	30	100.0%
34	広島県	139	131	94.2%
35	山口県	130	114	87.7%
36	徳島県	9	9	100.0%
37	香川県	33	31	93.9%
38	愛媛県	68	66	97.1%
39	高知県	23	23	100.0%
40	福岡県	382	342	89.5%
41	佐賀県	41	39	95.1%
42	長崎県	78	69	88.5%
43	熊本県	73	65	89.0%
44	大分県	55	49	89.1%
45	宮崎県	77	67	87.0%
46	鹿児島県	68	63	92.6%
47	沖縄県	30	28	93.3%
	合計	6,044	4,581	75.8%

※設置学校数は、令和5年度学校基本調査の幼稚園の学校数。